(第二版)(原稿配達)(第三種郵便物認可) 臺灣日日新報 昭和十三年五月九日(月曜日) 第一万三千六百九十七號 A (一)

臺灣日日新報 夕刊
五月八日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 佐々木 [illegible]
發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社
基隆支局 臺中支局 臺南支局 花蓮港支局 大阪支局 東京支局

コクヨ 帳簿

皐寧を占領す
佐藤、飯塚、津田の各部隊堂々入城

【上海七日發同盟】飯塚、津田等各部隊の一晝夜に亙る息も吐かせぬ猛攻に耐へ兼ね敵は六日午後遂に皐寧縣城を放棄して西方に血路を開いて潰走した、我軍は五日早朝射陽河南岸地區に進出し前面の頑固な敵陣地に對しては一部隊をもつてこれに當らしめ主力は約八粁下流に移動して敵の防備手薄な地點より一擧に渡河を決行し東北兩方面より皐寧城に肉薄したがこの頃より蒸し暑い天候は雷鳴を加へた豪雨と化し道路は忽ち泥濘と變じ將兵の勞苦は倍加したが士氣些かも衰へず五日夜は夜襲戰の裡に終始し次で六日天明を迎へるや全線一齊に攻撃の火蓋を切り城内の敵と激戰を繰返しつつ日沒頃に亙り一部は東門より他の一部は北門より喊聲を擧げて城内に突入し遂に同城を占領し凱歌を擧げ同夜中に城内の殘敵を掃蕩し七日午前十時より佐藤、飯塚、津田の各部隊長は幕僚を随へ東門より堂々入城した、通州上陸以來五十日目である、皐寧を據點として我が北上阻止に當つてゐた兵力は約一萬を算する有力な部隊であつたが一晝夜に亙る我軍の猛攻にその兵力の約三分の一を失ひ他は全く戰意を喪失して泥濘の中を算を亂して淮陰方面に敗走中である

通州の遊撃隊を掃蕩

【上海七日發同盟】上海軍七日午後七時五分發表―佐藤部隊は五日以來の豪雨を冒して皐寧に猛攻中なりしところ昨六日夕完全に之を占領し本七日午前入城式を擧行せり、佐藤部隊の作戰に策應すべき石部部隊は昨六日午前中に通州附近の占領を完了し直ちに北進を開始し一部を以て通州西北方地區の敵遊撃隊を掃蕩中なり

淮南より一齊に進撃
我が精鋭の意氣衝天

【上海七日發同盟】上海軍七日午後五時發表―一、淮南地區において久しく戰氣の熟するを俟ちありし我が精鋭部隊は四日折柄の炎熱を冒して一齊に進撃を開始し意氣衝天の概あり 二、〇〇部隊は北肥河兩岸の敵陣地を撃破し四日夕王庄鎮東西線に進出し續いて攻撃中なり 三、〇〇部隊は右部隊に連繋して北肥河を渡り〇〇の線に進出せり 四、〇〇部隊は淮河北岸地區の敵陣地を撃破し渦河北岸地區に進出せり 五、〇〇部隊は〇〇を出發し蒙縣北方に前進を開始せり

廬州を攻撃中

【上海七日發同盟】上海軍七日午後七時五分發表―[illegible]を占領し更に前進を續行せる中野、古莊部の各部隊は昨日來折柄の豪雨を冒し廬州を攻撃中なり

敵は廬州に大部隊集結

【上海七日發同盟】廬州(合肥)に向つて攻撃中の中野、古莊部の諸部隊は雨に叩かれた山嶽地帶の難行軍を物ともせず六日來廬州前面に進出して既に前哨戰を開始したが廬州は人口四万水陸交通の要衝に當り後方防備の要點なるため敵は此處に大部隊を集結して我軍の前進を阻止せんと頑強な抵抗を試みてゐる

李宗仁悲鳴を擧ぐ
蔣介石の彈壓的回答に憤慨
援軍問題で緊急會議

【上海七日發本社特電】津浦、隴海兩線附近に防禦陣地を布く支那軍は最近愈々[illegible]を感じ早くも第五戰區司令李宗仁は蔣介石に對し徐州、[illegible]方面に軍隊の増援方を督促し「大至急大軍を増派せられ[illegible]現在の陣地は到底維持しがたし」と悲鳴を擧げてゐるが之に對し蔣介石は折返し「李宗仁戰區司令は自ら陣頭に立つて[illegible]へば[illegible]に附し處罰す」と強硬的返電を發した事が判明した之が為め[illegible]の危機に臨んだ李宗仁は[illegible]徐州確保の意思なく[illegible]を初め地方[illegible]の[illegible]をなさんが目的としてゐるではないかと極度に憤激、六日徐州に麾下の將領を集めて緊急會議を開催重ねて中央に向つて[illegible]方を懇請[illegible]報に依ると蔣介石は[illegible]十日以內に[illegible]部隊及び廣東、廣西の新編成[illegible]八個師を徐州方面に増援すると共に[illegible]城方面[illegible]の為めここ一、二日中に[illegible]に決したと傳へられる

伊國王陛下の御訪獨を要請
ヒトラー總統が

【ローマ七日發同盟】ヒトラー總統はイタリー各地を歴訪しムッソリーニ首相連日にイタリー皇室との交歡を行つてゐるが、アバス通信社ローマ支局が確實なる筋の情報として報ずる所に依ればヒトラー總統はドイツ元首の資格においてイタリー國王エマヌエル三世並にエレナ皇后兩陛下の公式ドイツ御訪問を要請することとなり、ローマ離京に先立正式招待狀を捧呈する豫定と言はる、伊國陛下の御訪獨は明年の豫定であるがその日取は當分確定を見ぬ模樣である

長谷川中將が陸相を訪問

官民を擧げての歡迎裡に輝やかしく歸京した武勳赫々の長谷川中將、大川內少將、杉山少將は杉山陸相を訪ねた

商工省の外局として
臨時物資調整局設置
物資需給の綜合的調査企畫

【東京八日發同盟】政府は現下の時局に處し國防資材の供給を確保すると共に國民經濟の圓滑なる運營を期せんが為め商工省の外局として臨時物資調整局を設置し緊要なる物資の需給調整に關する具體的計畫を立案せしめ商務、工務、鑛山、燃料、保險の各局及び[illegible]局兩外局等に[illegible]と協力してこれが實施に當らしめることとなり六日の閣議で同局官制の決定を見たので九日公布施行することとなつた、新局は七部十四課で長官(商工大臣兼務、次長一人勅任)の下に事務官勅任十九人、技師等二十四人を置き部、課の區別は商品別に依り同一業態に關しては夫々同係部課にて生産、配給消費に關する事務を一元的に取扱ふ事となつて居り新局において物資需給に關する綜合的な調査企畫立案を行ひ從來の各局でこれが執行に當る筈で吉野商相が新局を中心として省內の各局を如何に有機的に運用して行くかは商工行政の新しい問題として注目される

事務官偏重を打破
陸海軍より專任の部課長任命
臨時物資調整局の陣容

【東京八日發同盟】國防經濟に向つて九日開設される臨時物資調整局の新陣容及びこれに伴ふ商工省の人事異動は九日左の如く正式發令を見ることになつたが今回の人事で最も注目すべき点は調整局の機能が現下の商工行政の中心的課題たる物資需給の全面的調整に關し企畫立案することを主眼としてゐるのに鑑み吉野商相が長官に、村瀬次官が次長を兼任したのを始め現在の商工省の商務、工務、燃料、鑛山、貿易各局より優秀なる事務官、事務官及び技師を專任若くは兼任として新局に集め更に陸海軍より現役佐官級の數名を專任の部課長としたことに依つて[illegible]實質的に經濟政策遂行上のブレーントラストたらしめたこと更に又調整局には今後相當數の技師課長を置く外學界民間その他より技術者を多數技師その他に起用する方針で、これは從來商工省に於ける事務官偏重を清算せんとするものであり時局的色彩を濃厚に反映したと云へよう、尚今回の異動は機構的に無理がなく又調整局次長を村瀬次官が兼任となつたのは何れ[illegible]岸信介氏を拔擢するためである、異動の主なるもの

(調整局關係)
任臨時物資調整局長官 商工大臣 吉野信次
命臨時物資調整局次長 商工次官 村瀬直養
命總務部長兼務取扱 鑛山局長 小金義照
兼任第一部長 陸軍步兵大佐 長谷川美代次
任第二部長 海軍大佐 山田滿
任第三部長 札幌鑛山監督局長 [illegible]
任第四部長 工務局長 小島新一
任第五部長 文書課長 菱沼勇
任貿易局第二部長兼調整局第六部長 (本省關係) 貿易局第一部長 [illegible]
任特許局審判部長 特許局[illegible] 安達[illegible]
任札幌鑛山監督局長 貿易局第二部長 [illegible]
任貿易局第一部長 貿易局事務官 加藤[illegible]
命大阪貿易事務所長 [illegible]

交通總長更迭など斷じて行はない
"人事に關する浮說は事實無根"
所謂人事大異動說に付 森岡長官談

最近台灣島內に於て台灣官界に近く大異動の行はるべきやの噂が流布され、殊に甚しきに至つては交通局總長の更迭說の如き、根も葉も無い浮說が眞しやかに傳へられるといふ始末であるが、之等に關し八日官邸に森岡長官を訪へば同長官は語る

近來人事異動に關して猥りに根據の無い噂をするものがあるが眞に思はざるも甚しいものである、憶測に憶測を重ねて[illegible]の風說を流布してゐるやうであるが近く大異動をやるが如き事はない、殊に某新聞紙に交通局總長が更迭するが如き事が報道されてゐたといふのであるが斯くの如き事は斷じてない、一體斯かる根據の無い報道を平氣で爲すが如きは信用ある新聞の執らざる所であるべき筈だ、人事異動といふ事は統治上重大な問題であるので斯くの如き事を輕々しく取扱ふのは最も愼しむべきであらう

尚既に法制局の通過を見た專任鉄道部長に就ては官制の公布を俟つて適當なる專任部長が新任されるであらうが、之はこれだけの事であつて勅任級に亙る人事に大異動が近く行はれるといふが如き事は全然根據の無い所であり凡そ眞相に緣無き風說を民間や新聞人のみならず官吏の一部までが眞しやかに喧傳してゐるのは寧ろ不謹愼といふべきであらう

參謀本部會談を獨伊も行ふ
多邊的協定を達成

【ロンドン七日發本社特電】ヒトラー總統は四日ローマ到着以後多忙な歡迎プログラムの餘暇を割いてムッソリーニ首相と會談を行ひ現下の歐洲政局に對處する獨、伊兩國の提携策につき協議を進めてゐるがアバス通信ロンドン支局は七日イタリー筋から得た情報として獨伊兩國防共協定の維持が必ずしも反英的作用を及ぼさずとの見地からベルリン・ローマ樞軸を中心に多邊的協定政策を遂行するに意見一致した旨左の如く報道してゐる

獨、伊兩國政府は英、佛兩國提携によつて其の共同利益を擁護してゐると同樣飽までベルリン・ローマ樞軸を基礎にその共通利益を伸張する意向でムッソリーニ、ヒトラー會談に於ては大要左の諸点につき一致した模樣である

一、イタリー政府は飽までドイツの植民地要求を支持する
一、イタリー政府はドナウ地方に對するドイツの進出を默認する代償としてユーゴースラビア、ギリシヤ、アルバニアを其の勢力範圍內に置く
一、イタリーはハンガリーの對獨接近を默認してズーデテンドイツ人問題に干渉しない
一、獨、伊兩國はベルリン・ローマ樞軸の精神を維持する限り自由に二國と協定を結ぶことが出來る
一、英、佛兩國參謀本部會談に倣つて獨、伊兩國參謀本部會談を行ふ

【東京六日發[illegible]】[illegible]下の人事及びこれに伴ふ[illegible]局長異動は六日既報の如く發令された

日伊提携緊密化へ
訪日伊國經濟使節團
ステートメント發表

【東京八日發同盟】七日入京したイタリー經濟使節團は午後七時帝國ホテルで記者團と會見、團長コンチ伯は左の如き聲明のステートメントを發表した

長崎より東京に至る旅行中に受けた熱烈にして好意溢れる歡迎表示は日伊を結び合す精神的及び政治的關係の強固さの最も明確な[illegible]である、ムッソリーニ首相は日本に我が經濟使節團を派遣するに當り吾が兩國民の生活の重要な經濟關係の分野に於ける活動が相互の利益の点に於て兩國民の現存の政治的關係の緊密さと相一致すべきことを希望されたのである、この任務の下に經濟使節團は誠意ある友情と日本國情の理解との精神を以て事に當るものである

在歐米人の戰時引揚げ調べ
各方面に多大の反響

【ニューヨーク五日發同盟】ユーピー歐洲通信部長ウエブ・ミラー氏は五日最近在歐米國領事館は米國務省の指令に依り戰時における米國人引揚に關する調査を開始してゐる旨を報道し時節柄各方面に多大の反響を與へた、ミラー氏の報道內容次の通り

在歐米國人の戰時引揚に關する計畫を檢討する準備に着手したのは歐洲駐在の米國各國使館が本國國務省の訓令に基いてのことである、この計畫調査は一九一四年世界大戰勃發當時における引揚の混亂を繰返すまいとする意圖の下に計畫されたものである、ユー・ピー通信社は米國人の最も多く在住する歐洲諸國の米國領事館について調査を行つたところ大部分の米國領事館は調査の事實並にその內容に就ても語ることを拒絶し他は調査の事實は認めたが過去數年間の結果においてなした引揚計畫と同樣な程度のものだと言明した

支那人海關吏執務を繼續

【上海七日發同盟】海關接收に伴ふ支那人海關吏員從業員の態度は可成り注目されてゐたがこれ等約一千二百名の從業員は七日朝出勤後間もなく同海關の一室に集合して維新政府の管轄において從前通り業務を繼續すべきや否やについて緊急從業員大會を開き協議した、万一を慮り工部局警察及び水上警察隊は附近一帶を警戒した、この情勢を察知したローフォード上海稅關長は從業員代表と會見、總稅務司メーズ氏より何等かの指令に接するまでは從前通り業務を繼續するやう懇談し、從業員も一應これを納得して正午過ぎ大部分は就業するに至つた

繫船プールの結成に不參加

【大阪八日發本社特電】日本船主協會では七日緊急理事會を開き國際船主會より賛同を求めて來た繫船プール結成につき協議の結果我が現狀は世界海運界に順應し難いので次の決議をなし直ちにロンドン向け打電した

本邦現下の事情は我等入會の自由を有せず情勢變化すれば考慮す

內地の地方視察をやる
伴野法院長談

【東京七日發本社支局特電】司法官會議は本日を以つて終了したが右に付き伴野法院長は大要左の如く語つた

會議の狀況は非常時局だからと云つても別に變つた事もなかつた、唯"帝人事件"の如き事があつた關係上大いに注意を喚起するものがあつた、用向きの中には人事問題も含まれてゐるが之は例年[illegible]とする所で素より[illegible]に對する認識不十分の結果であるから今少しく認識を深める事が緊要な事であらうと思ふ、內地の地方視察に出掛ける心算である

質疑應答を聞いた
川村知事の談

【東京七日發本社支局特電】地方長官會議は本日を以つて終了したが川村台南州知事の語る所に依れば

自分は唯內地の人達の質問應答を聞いてみたに過ぎない、勿論非常時でそれ相應の事があり、對外的問題の如きは我々も共通の事として興味を喚起するものがあつた、然し各地の質問應答を聞いてゐる中にも何処となく[illegible]

その日その日

○王寵惠君の"來朝"は[illegible]く、みやげ[illegible]多し。且つかくする事が、東洋道徳にも叶ふのだ
○あざやかな"お面"を何本となく變へながら未だ實力を表せない蔣介石、彼、武道を知らず
○[illegible]トコトンまで頑張るのあす外に[illegible]いが、それにしても支那民衆が可愛想。彼等自ら起つて"打倒蔣介石"を實現すべし
○歐洲の政界からも次第に相手にされなくなつたソ聯、極東で相手にされぬ支那と妙な腐れ縁、世の中の廻り合せは妙なもの
○台灣空襲の本人が、一万八千[illegible]の高度から台灣の偵察振りを告白、改めて宣傳に[illegible]印をおす。

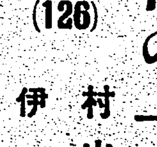
人事

▲保田次郎氏([illegible]郡守)八日南部へ
▲土居[illegible]二氏([illegible])八日來臺
▲赤堀新竹州知事 八、九、十三日間竹州へ出張(新竹[illegible])
▲永井[illegible]氏([illegible])八日朝來北([illegible])夜行にて歸社
▲[illegible]氏(日糖[illegible]工務課長)八日朝來北(鐵道ホテル)
▲[illegible]氏([illegible])八日來北(苦斐)
▲小林正之介氏(三五公司源成農場主事)八日內地より歸臺(香港)
▲サウド氏(新任アラビヤ國日本駐劄公使)八日香港より箱根丸にて來臺(鐵道ホテル)九日空路上京赴任
▲日比勝治氏(臺灣電化會社常務取締役)八日空路來臺(鐵道ホテル)
▲星野直太郎氏(合同鳳梨常務)來北中の所七日夜行にて歸社

無絃琴

本島人の女性だちに日本服を着せることを奨勵してゐるのに對し異議を挿んだり、或は其の效果や趣旨に疑惑をもつ人々も相當にあるらしくこの問題を如何にするかにつき意見を尋ねて來る樣な向もある▲本島人服を一通り持つてゐる所へ新たに日本服を調へるといふことは、[illegible]に二重生活を勸める樣なものでもあり、經濟のみを主として考へるならば日本服奨勵も餘り結構とは言へないだらう。しかし茲には考へて見ねばならぬ幾つかの問題がある▲その第一は本島人女性は兎角に保守的であり、又經濟第一主義で節約にさへなる事なら何でもやる。その反面に[illegible]する事なら、當然やるべき事もやらない。これが本島在來の[illegible]が何時までたつても拔け切れぬ最大の理由である。第二は日本服を着て日本ムスメらしい氣分に先づ浸つてみるといふことの必要さである。日本女性の姿をしてみて初めて日本國民らしい感情や心構へも出來て來る。心理學者は、"運動神經を動かす感激"といふ事を非常に重要視するが、事實この神經を動かして行動してみて初めて"感激"になるのであつて、日本服を着、日本女性らしく行動して初めて其處に眞の日本精神を體得できる樣な場合も有り得る。だから一面に本島人女性に日本キモノを着せる事が意味無いとは限らない。[illegible]でなくてはならぬ。[illegible]

愛情の一群 (126)
村山知義作 伊東顯畫



努め勵め (四)

ふだんは[illegible]にしか物の云へぬ人が、[illegible]に對してゐた女に向つて、一ぺんに喋べり初めると、止め度もなく、殆んど叫ぶやうに、必要以上に怒鳴りつけて行つてしまふものだ。坂本は、その激情に捲き込まれて、足許を波にさらはれた人のやうに、ころがりまはつた。

「よい技師長と云ふものは、政治的、經濟的の情勢をよく見極めては今は何を造れば會社が有利であるか、どういふ点を改良して新製品を造るべきか、また原料なり製法なりにどういふ改良を加へてコストをたとへ僅かなりとも引下げるべきか、從つて、ここの研究をどういふシステムで、どういふ方向に進めるべきか、さういふことに汲々としてつとめる人のことだ。そして實際的にその效果を擧げる人こそが、責任を果してゐる技師長なのだ」

から云はれては返す言葉もなく菅井は、恐縮する顔で立つてゐたが、やがてガクリと椅子にくづれ、頭をかかへてテーブルにうつぶした。

烈しい音を立てて、試驗管が床に落ちてくだけた。

このやうにくづをれた姿を見ると、坂本の胸は若い後悔の念に締まれた。

菅井にさういふタイプの技師長を望むのは初めから無理なことだ。いくら菅井が努め勵んだところでまるでうらはらの性質の、さういふ技師長には、絶對になれつこはないのだ。菅井の長所は別のところにある。そんなことは初めから知り盡した上で雇用してゐたのではないか。ただ自分は[illegible]をきいてみたいばかりに罵つたのだ。だが、それがどんなに菅井には辛く應へたことだらう。菅井は[illegible]な男ではない。きつとひどく苦しむだらう。そしてどういふ結果に到達するか。それは判らないながら、とまれ辛らしいことになるに違ひない。……

「はア」
「君はお母さん一人しかない、と云つたつけね」
「はい」
「淋しいだらう？」
「はい─いいえ」
「君は本當におとなしくて、暇が有れば[illegible]もないことであるかい？」
「はい─たまには」
「ただ、心の中で、[illegible]」
「[illegible]とどうするね？」
「ふむ─お友達あるかね？」
「ひとりで[illegible]ります」
「はい」
「[illegible]？」
「受付の[illegible]さんでも、[illegible]仕の[illegible]さんでも─ここに働いてゐる女の方はたいがいお友達でございます」
「男の友達は？」
「─ございません」

坂本は、この全く静かで柔和な少女と、もつともつと話してゐたくなつた。

「君、今日、ちよつと歸りが遲くなつてもいいだらう。一緒に[illegible]食べてくれないか？」

と云つて、[illegible]たり、なぐさめたりすると云ふことは、わがままに育てられた坂本には到底できないことであつた。

坂本は暫らく、ぢつと立つてゐたが、くづをれたまま動かぬ菅井をこれ以上見てゐる事に耐へなくなつて、靜かに部屋を出た。

[illegible]な、うなだれた顏で自分の[illegible]に戻つて、會社に[illegible]つた。

[illegible]デスクに顏を伏せて、頭を抱へた。

いつまでもさうしてゐるのでタイピストの鳥飼の少女が[illegible]ずそばに近寄つて

「あの、[illegible]への御手紙の[illegible]をタイプいたしましたが─」

と云つて、一枚の紙片を差し出した。

その手はブルブルとふるへてゐた。

「[illegible]君」

坂本はうつろな聲で呼んで見た。

言語に絶する英官憲の暴虐！
スパイ嫌疑で投獄された
新嘉坡在留邦人箱根丸で歸る

【基隆電話】郵船歐洲メール上り箱根丸は八日未明香港經由基隆に寄港正午上海に向けて出港した、日本在住回教徒の本山として建立された大禮拜堂落成式に臨む爲め大急ぎでやつて來たアラビヤ、イエメン王國のロンドン駐剳公使サウド氏を初め住友倉庫大連技師、日本棉花…商組合聯合會松本主事、商工省纖維工業試驗所二平技師、オリムピツク組織委員會員鈴木良徳、盛岡高農教授、京大柴田助教授、明大大島助教授、飯野東京遞信局長、野村書務官の諸氏が乗つて居り相変らず賑つてゐた、変つた顔ぶれではフランスに行つてゐた今日出海、佛印に派遣特派員の資格で出掛けてゐた稻村隆一の兩氏もありシンガポールでスパイ嫌疑で逮捕された東京日日記者辻森民三、日本漁業ホワイト・ボド・スタンオ經營の白井…の兩氏が英官憲を怨みつつ日本に歸る外之又シンガポールで英官憲に抑留された本島人貿易商花蓮港出身の王秋冬君も同じく英國の惡口を云ひつつそれに同じく昨年暮上海よりシンガポールに密渡航し逮捕監禁されてゐた白系、赤系の二露人が呉越同舟で同地官憲から

上海に 送還される爲め乗込んでゐた、スパイ嫌疑で逮捕された辻森白井兩氏の語る所に依れば次の通り

辻森氏は貿易業の傍ら雜誌の原稿を書いてゐた所昨年日蘭會商に關する記事の爲め英官憲に狙はれる身となつたもの、白井氏は已に九年も同地に在住、昨年妻子を郷里に歸したが日本人の古顔として平和な生活を送つてゐたもの、所が昨年の事變以來英官憲の日本人に對する態度は極度に惡化し去る四月十四日朝突然印度人、馬來人、支那人、英人六名からなる特別警察隊が兩氏宅を襲つて何等の

理由も なくスパイとして檢擧、簡單な取調だけで理不盡に拘獄、爾來十八日間虐待し續けて終に罰金二千弗と懲刑五ケ年を申渡し金がないと知るや日本送還と決めて一言の陳述も聞かず無理に同船に乗せて了つたもので領事館との連絡は勿論自宅に歸る事すら許されなかつた、獄中兩氏の家宅は滅茶々々に搜査し目星いものを沒收し白井氏の如きは商賣道具の寫眞機四臺まで沒收された、獄中でも

絶對に 自由を 束縛した、兩氏は歸朝後此暴狀を公表し排英運動の火蓋を切ると意氣込んでゐる、王氏も亦昨年旅券の査證もせず又理由もなく六十日間拘留されてゐたもので同地の日本人に對する取締狀況は言語に絶し徹底した排日的空氣が漲り日本人はバスにも乗れないとの事

今氏談 フランスは當初メチヤ〳〵の排日振りで新聞もデマ記事許り、然しその内容に入つて見ると一觸即發にある時火山上のヨーロツパ自身が戰爭回避の已むに已まれぬ

氣持か らイライラしたから唯日本を惡者にしてしまつたもので實際アメリカ大使の演說トーキー映畫が觀客に歡迎されて日本に對する…の流說の次に…入れて戰爭の場面を見せて全く日佛兩國に…してゐたが最近は一般的に既定の事實を認めようとする空氣があつてフランス最大の新聞マタン紙も半頁をさいて地圖入りの社說を掲げ日本の態度を是認するの豹變振である

稻村氏談 シンガポール、佛印の排日空氣はお話にならない在住華僑は長期抗戰の宣傳に何時かは支那が

勝つと 信じてゐるのだから全くどうかと思ふ、結局英國にしろ佛國にしろ日本の實力に對する恐怖心がさうさせてゐるのだと思ふ

サウド公使は總督府越村囑託官に出迎へられて上陸台北に向つたが同出港の際には基隆市勸業課の貿易振興、中北支視察團一行も乗込んだ

張自忠の部下が百二十名も逃亡
給料不拂ひに不平を抱き

【上海七日發本社特電】長沙方面から確實なる筋への情報によると四月下旬張自忠麾下の中央軍一部隊が前線から長沙へ歸つて來たが同部の一部隊約百二十名は長沙北門に駐屯中機を窺ひ逃亡を企てゐたらしく偶々一人の兵士が門外で小銃を一發發砲するや百二十名は申し合せた如く銃、背嚢を投げ捨てて便衣に着換て四方八方に逃走、城門警備の

歩哨ま でその任務を拋棄した、急報に接した支那軍當局は直に搜査隊を組織し附近一帶の家屋を虱潰しに一晝夜かかつて搜査したが僅か七名を逮捕したのみであつた、この逮捕された七名につき嚴重取調べたところ兵士等は口を揃へ其の逃亡原因として

一、給與支拂ひ が少く而も僅か一、二元にしかならずこれではやつて行けぬ

一、衣類、食糧等給與方面は全く缺乏勝ちで食糧の如きは三等米それも米ばかりでなく

糠の方 が多い、こんなものは喰はうと思つても食べられない

一、銃及び彈藥の補給を要求しても應じて呉れぬ、銃を修理にやると代用銃も支給せず修理もして呉れないのでこれでは前線で戰爭は出來ない、肉彈戰になれば武器の豐富な日本軍に眞向から向つて行くことは進んで自分の生命を捨てに行くと同じであつて、そんな馬鹿らしいことは出來ぬ

一、軍律と秩序が紊れてをり上官は自己の身上のみを考へ勝手に

振舞ひ 兵も部下を顧ない

の四項目を擧げ自分等の行爲を肯定するので七名は直ちに銃殺に處せられた、尚ほ殘る百二十餘名は嚴重なる搜査陣を巧に拔けて何處へか姿を消して了つたと云はれて居る

東洋平和の「新しき門出へ」
我基督教徒乗出す
支那の同教徒に呼びかけ

【東京八日發同盟】新支那大陸に日滿支の"魂"のブロツク宗教に依る平和樹立の理想の下に基督教プロテスタントの各派代表が來る五月二十日から北京で開かれる日本、支那、アメリカ基督教代表者會議に出席し今回の事變が東洋平和の新しき出發であることを說き宗教を通じて日支兩國の融和に乗り出すことになつた

一行は東京傳道會理事長代議士松山常次郎、日本基督教青年會同盟委員長早大教授山本忠興、日本基督教聯盟委員長青山學院長阿部義宗、日本基督教會…坂教會牧師尾崎光雄、日本基督教會富士見町教會牧師三吉務、日本基督教青年會同盟總務理事齋藤惣一の諸氏で從來支那に於ける基督教布教は殆んど總べて白人の手に依るもので支那信徒の中には歐米依存の誤りである平和主義が強く浸透してゐたものであるが日本の基督教徒は斯くの如き政治的に使用され逆に日支間を離反させるやうな布教を排し飽くまで信仰の立場から新しき世界情勢の上に立ち東洋民族の"魂"の結合のために布教に乗り出さうと云ふのが目的でこの宗教會議は"東洋人の手で開け"の建前から日本基督教徒が支那基督教徒に初めて呼びかけるものである

戰線から 蚌埠渡河架橋工作に活躍する鐵道部隊 陸軍省許可濟

黃熱病の撲滅策に
南米と科學の交換
臺灣醫學海外へ進出

督府中研衞生部長下條氏は三月下旬渡南米及び南北アメリカの一年餘に亘る視察旅行より歸府して以來報告書作成の資料整理に沒頭して居るが特に主力を注いで調査して來た黃熱病と既に各地に於て行はれて居る飛行機檢疫の事に就て七日往訪の記者に對し大要左の通り語つた

昭和十年十月巴里に於て調印された國際衞生條約でペスト、コレラ、黃熱病、發疹チフス、痘瘡等に關する取極が掲げられ其の内黃熱病患者を乗せ又は乗せたことのある船舶、同有汚染地を出發後六日以内の航海をして來た船舶又は同病の媒介を爲すステゴミヤといふ蚊を發見して來たと考へらるる船舶に對して極めて嚴重な檢疫が行はれることとなつた尚更に交通の頻繁となるにつれステゴミヤ運搬の虞れがあるので飛行機をも嚴重に

檢疫 することとなり之に關しては同條約以外に別に申合せを設け各國に於て嚴重に檢疫を實行してゐる、黃熱病及びデング熱は同じく蚊に依りて傳播されるステゴミヤに依て傳播されるので之等都市に於ては此種蚊の發生を防ぐることが極めて重要となつて來た、此の蚊は附近の水族と異り下水や汚い溜水には發生せずして花瓶、花壜其の他の人工器内に發生するので人の熱意さへあれば撲滅は困難でない、この方法はブラジルの首府リオデヂヤネーロに於て多く、外國使臣などもリオ府に赴任しても之を避けて別の地域に居住した經歷もあるが、同地の學者オスワルド・クルーズ氏の研究に依て

全市 を各衞生區に別ち各區に其の清潔隊を設け根氣よく毎日各戸毎に蚊等の發生を調査したので其の結果黃熱病流行地リオ府からステゴミヤ蚊が驅除せられ、昭和二年六月より全く其の跡を絶つに至つたので、之が爲めクルーズ氏は一躍して同國醫學界の重鎭となつた、爾來已に十餘年を經過し其の間同患者が全く發生して居ないにも拘らず、今以て最初の防疫法を少しも手を緩めずに續行して居るのには大に敬服させられた、これは一つは同國の奧地に新しくジャングル黃熱病といふのが存在することが確かめられそれがいつ再びリオ府に

襲ひ 來らぬと限らず、依て清潔隊が依然として活動して居る所以である、之に就てはアメリカのロツクフエラー財團とブラジル政府とが協力して死體檢診を實行しその肝臓に對し細密研究を遂ぐる一方政府からは死體檢診を拒む者を罰すといふやうな法律なども布いて、發生の分布を調べ又た防遏にも努力して居るがリオ府等都市の黃熱病の原因となるのがステゴミヤ蚊であることはハツキリして居るが此のジャングル黃熱病にはステゴミヤが介在して居ない此の外に之を傳播するものと想像さるるものに十二三種の蚊があるがこの何れかが主なるものであるかもまだ

判明 して居らず外に一種の野獸が之が媒介を爲す役目も發見された、現に同國サン・パウロ州下のジャングル黃熱病の發生數が昭和十一年は九百五十八例、余の同地に赴いた同十三年の一月から七月迄には三百三十二例がありその内百五十七人が斃れて居るといふやうな次第で政府當局とロツクフエラーの學者達が目下一生懸命研究中である、黃熱病は恐るべき傳染性の熱帶病で其の死亡率は二〇％から九六％位までの記錄を示して居る、其の流行地は歷史的に言へば南米の大部分、中米全部北米の南部等であつたが現在は北米には跡を絶ち中南米の所々にジャングル黃熱病の形で

存在 し、又たもと西阿にもあつて我が野口英世博士が同地黃金海岸のアツクラに於て同病研究中犧牲となつて斃れたことは餘りにも有名であるが今は殆んど無く東阿方面にも無い歐洲ではスペインとイタリーに一寸入つたが土着するに至らなかつた、要するに黃熱病は未だにスエズ以東には全く姿を見せず南支にも南洋にも勿論無く我が國の熱帶地たる台灣にはデング熱は屢々大流行を見たが黃熱病は全く無い併し他日熱帶各地よりの飛行機交通の起つて來る暁にはいつ之等ステゴミヤの來ないとは限らず旅客飛行機の嚴重な檢疫が必要となつて來よう

黃熱 病のあるブラジルの植民地には二十万人もの日本人が居るので、之を對照として我國の熱帶醫學が多大の役割を持つこともあるべく、努々南米諸國と我國が科學的に提携し、材料や研究の交換も必要であり、同時に熱帶醫學や熱帶醫學者等に於ても兩國の學者が往來し、所謂科學外交の部門に於て科學の上から國交を促進することの必要を痛切に痛感した、此の事に就ては駐伯澤田大使なども盛に唱道して居た

新方策を樹立し
愛婦の軍事後援強化
目標を定め之に集中

【東京八日發本社特電】事變以來愛國婦人會がその活動を集中した軍事後援に就て全國支部の總職員を網羅する全國支部分會員二百名の中堅婦人懇談會は七日午前九時二十分から九段軍人會館で行はれた、數十名の支部分會員が交々立つて熱烈な體驗を披瀝したが此の經驗に基き更に軍事後援を強化すると共に更に一歩進んで國民精神總動員の線に沿うて之の活動を發展させる事になつた、長期抗戰に

備へて の軍事後援の具體的方策としては

一、出征軍人に對する簡易保險を分會員が保險料を負擔して掛ける事

一、全國二百四十万の會員は出征軍人への慰問文發送運動を更に強化する事

一、戰死者の寫眞を小學校に寄贈する事

等を通じて銃後の兒童教育を爲す事

精神總動員運動に沿うたものはス・フ愛用と玄米常食で從來兎角多岐に亘り題目のみを並べたのに對し今度は目標を定めそれに集中邁進することに決定した譯である更に國防婦人會始め他の婦人團體とも進んで提携協力して國民精神總動員の實を擧ぐべく努力すると同時に職業婦人會員の活動方針として國民運動集中を規定した事等も

注目さ れるが更に國民…事などで中に女給、ダンサー等職業婦人…ところあり銃後婦人活動が一層強化するものとして期待さる

土木技術界から
北支へ權威者
期待さる、建設計畫

【東京七日發同盟】北支臨時政府は北支建設の重要部門たる治水、道路改修、港灣改築等土木行政を建設の基礎となるべきものとしてこれを重視し、我軍當局をはじめ內務省との間に具體的折衝を進めてゐたが、今回新たに臨時政府部內に土木建設總署を創設しその最高技術官には我日本の土木技術界のエキスパートを招聘することとなり、九日技術總顧問…（下關土木出張所長）外務部技正、總工技正約二十名に及ぶ最高首腦部の陣容が決定し近日中に赴任されることとなつたが今後の北支土木行政の建設計畫は大いに期待されてゐる

無罪の判決を言渡された久原、津雲兩氏 向つて左より久原氏、木村辯護士、津雲氏（電送）

少年と少女が悲戀の心中
ゆうべ基隆の海で

【基隆電話】少年少女の悲戀心中――基隆市高砂町二ノ二〇平和遊戲場ゲーム取締…（一八）と同町二ノ一七元釜藥店員…（一七）の兩名は七日午後九時相抱いて仙洞町築港グラウンド前海岸より投身心中を圖り女は死亡、男は苦しまぎれに這ひ上つたのを發見された、男は數日前主家の金二三百円を費消したのが發覺、店を出されたもので女は男の戀を所持せるを母親に發見され酷く叱責されたので終ての戀を死で清算しようとしたものである、又女は評判の美人であつた

アラビヤの若き王子
同教禮拜堂落成式參列に
日華連絡船で來朝

【福岡八日發本社特電】お伽の國を拔け出たやうな沙漠の國、アラビヤの若き王子さまが宗教大臣通譯、從者等四名を連れ七日午後八時半下關發特急富士で京都に向はれた、王子は英領アデンの北、紅海に面する面積七万六千方里、人口百万の小國ながら毅然たる獨立王國イエーメンの第二王子アイスラム・フオン殿下で二十歳の獨身で東京代々木の回教禮拜堂落成式に參列のため日華連絡船で長崎に上陸したもので途中、京都に一泊、九日入京の豫定である、頭に白いターバンを巻き綠の服に肉、赤の刺繍をして肩掛をかけ黃金造りの小劍を腰に長劍を杖にアラビヤンナイトの王樣を見るやうな姿で

私の國イエーメンはアラビヤで最も古い文化を有する國で日本の綿布、雜貨も相當に來てゐる日本が東洋の盟主として支配的地位にある事は欣快としてゐるその日本に來て愈よ憧憬の心を深くする

と語り外務省から長崎まで出迎へた森塚書記官等と共に東上した

土屋內閣印刷局長
けふ高砂丸で來臺

【基隆電話】商船高砂丸は濃霧の爲め瀬戸內海に於いて約七時間遅れたが門司からヘビーをかけて八日午後一時半基隆港外に着いた、船客は山林大會出席の…及び台北州農業移民團百二十八名を始め總數七百卅二名、知名士は土屋內閣印刷局長、梅野靜太氏、鳥居台北州…役、川上總督府衞生課長等であつた

土屋氏談 總督府や官廳にお世話になつてゐるので色々仕事の上の連絡を圖りたい、又私の方で發行してゐる週報は國策上各家庭に必要なものと思ふが、現在卅万部の中臺灣へは七千部許り入つてゐる、右の普及狀態…

鳥居氏談 總會に出席して來ましたが…まで見たい、ついでに臺灣の事を勉強したいと思つてゐるが滯在は二十日頃迄です…たが砂糖も近來生産高が高く五六年前までは相當利益もあつたが現在は貿易政策下の諸情勢と共に一層努力しなければ國策に沿うて行くことは出來ぬ酒精は既にピートや五ケ年計畫を樹てて自給自足を圖つてゐるが中支北支にどうしても泰國から輸出しなければならぬ無水酒精、パルプ等の問題もあり當局に於かれてもこの際轉業者に對し力と指導を與へて貰はねばならぬ

來北したサウド公使（鐵道ホテルにて）

西貢丸が寄港

【基隆電話】商船バンコツク航路西貢丸は七日夜基隆入港八日正午內地に向け出港したが目下我が國で建造中の潛水艦を受取に行くシヤム海軍の士官、水兵の一行四十八名が乗つてゐて賑はつた

中等學生の徒歩通學を勵行
神戸で二粁以內は電車通學禁止

【神戸七日發本社特電】神戸市教育部では都會の子供の弱い一因は運動不足にありとし、中等學生に對し二粁以內の電車通學を禁じ、徒歩通學を勵行することになつた

金光教大祭 臺北市若竹町の金光教臺北教會所では九日夜八時半より貫祭大祓を修し翌十日午後二時より全島各教會長、信徒代表等參列して春季大祭を行ひ吉備舞樂の奏樂ある筈

定期發着

▲內臺線上り便【筑後號】は八日午前八時五十分臺北發乘客は鈴木直行、熊谷眞一、荻原保次、伊藤近三、武居宗治、武內長藏、劉明、劉心心、岩本國義の諸氏

▲島內西線下り便二號機八日午前八時臺北發、乘客は七名

▲東線下り便エンヴオイ機は八日午前九時臺北發、乘客は六名

「あすの天氣」

臺北地方　北西の和風曇晴雨
北部地方　北東の和風曇晴雨
東部地方　北の和風曇晴雨
西部地方　北の和風曇晴雨

概況（八日）七六八粍の高氣壓はバイカル湖方面にあり南東に移動し本島は…北部海上は北の疾風南部海上は南西の和風比較的穩であります

各地溫度（正午八日）

恆春	三〇・九	臺中	三三・〇
臺東	三〇・一	臺北	二九・〇
高雄	三〇・五	基隆	二七・〇
臺南	三一・〇	那覇	二六・四
澎湖	二七・四	鹿兒島	二四・一
阿里山	―	長崎	二二・四
花蓮港	二六・五	石垣島	二九・七

江戸桃花陣（18）
海音寺潮五郎作
富永謙太郎畫

客（六）

前の楼行に似た部屋に引ッかへして來た二人である。

「よろしい、至極よろしい」

装束もかへずに坐り込んだまま日乘は言ふ。

「だがな、いささか惡いところがある。それは、金のことをくどく言ひ過ぎたことだ。あれでは少しくどい。くどいといふより時間をかけすぎるのだ。時間が長いと聞く者にいろ〳〵と邪推をめぐらすひまを與へる恐れがある故、あゝいふことは、ほんの一言か二言でもつて言つてのけることが肝腎だ。もつとも、あまりあつさりと言つてしまつては、それツきりで忘れてしまふ恐れもあるが、そこはかるべく手加減してな、幸ひ、今日の仲間には一人もそれに氣づくやうな頭のよい者はをらんだやうだが、もし、たつた一人、ほんのわづかでも氣づいた者があつたら、それこそ一大事だぞ。いいかの、最初、闇雲に上つて話し出すまでの呼吸は大出來、間然する所なしといふ出來榮えだつた」

「有難うございます。何、氣をつけます故、今後ともよろしくお願ひいたします」

「よし〳〵」

上機嫌で、闇雲は着換のため屏風の中へ入つた。その間に、日乘は部屋の隅に下つてゐる紐を二三度弱く引いた。すると、さつき二人の入つた秘密の入口が開いた壁と直角に交つてゐる壁の網代四五枚、音もなくすべて片びらきに開いて、そこに、盃をほるほど艶冶な顔をした、だが驚くほど美しい女が酒肴をつかへて現れた

「先生が見えてゐる故」

と日乘が言ひかけると女は笑しく會釋つて、

「さうだらうと存じまして支度をしておきました」

「さうか、さうか」

相好を崩して日乘が笑つた時屏風の後から首を出した。

「これはお揃ひ、お邪魔してゐます。すぐ歸ります。御心配なく。」

「なに、もう支度してゐる。やれやれ――では、久しぶりにお茶殿のお酌でいただいて歸るかな。ははは」

女の出て來た部屋――ここが、日乘上人の後架居士らしい。四方小窓一つない土塀にかこまれてゐるが、八疊と六疊の二間つづきのその座敷の調度は、洒々しい茶室といひ、床の間に活けた早咲きの牡丹といひ、堅牢な長火鉢といひ壁にかけ並べた三丁の三味線といひ、部屋としての形を整へるために隅々までこしらへてあつて、小梅あたりの裕福な町人の寮にでもありさうな小綺麗な感じだつた。

八疊の座敷の眞中には、この頃はやりはじめた長崎流の卓袱の卓を据ゑて、小皿もの、盃洗、銚子など小綺麗にならべてある。

「ま、お一つ」

女が銚子をとり上げる。

和尚も飲む。

青い顔はしてゐるが、飲めば飲むほど鮮かさもなく…だと見えて、女もさせばさすほど飲む。青いのは、多分、この部屋に日の目を見ずに押しこめられてゐるせゐで、本來は鮮かなくらゐ快活な性質なのだらう、青い頬が少し色づいて來ると、膝から三味線を下ろして來て、爪弾きながら和尚に唄へといふ。

「では唄ふ」

和尚も酔つて來たらしい。聞きなれない唄を唄ふ。闇雲は唄へてゐるだけであつて、唄はうとしなかつた。

いくら飲んでも酔ひを見せない闇雲は飲むだけである。愉快さうに唄はしてゐるが、心の中では嬉しい光景を見るやうなつめたい目をもつて、和尚の豬八戒のやうな亂醉ぶりを見てゐたのである。

小半刻――今の一時間を少し過ぎた頃、闇雲は、醉ひ切つた二人を殘して飄然と立去つた。來る時の道を逆に通りまで出ると、先刻の男が駒の口網をとつてうつそりと待つてゐた。

「大儀」

かちん、と一粒、二分金を地べたに投げて置いて、朧月夜の下を闇雲は馬を走らしてゐた。

今晩の映畫

◆大世界館 十二時上映　1東日特報ニユース　2戀愛交叉點　3大地

◆芳乃館 一時上映　1東日ニユース　2女郎蜘蛛　3大毎ニユース　4女は夜かす

◆國際館 一時上映　1東日ニユース　2柏の櫓三　3子は誰のもの

◆新世界館 一時上映　1錦の鎧　2肉彈兄弟　3三巴女白浪

◆タイゲキ 一時上映　1東日ニユース　2大朝ニユース　2人斬り伊太郎　3國の女王

會葬御禮　陳麗水

臺灣日日新報
本日夕刊共十頁
編輯兼發行人 佐々木[?]
發行所 臺灣日日新報社

マツダ
マツダランプ

兩雄が獅子吼
獨伊の首腦が集つて盛大な大晩餐會

【ローマ七日發同盟】ムッソリニ首相は目下イタリー訪問中の盟友ヒトラー獨總統を主賓として七日午後八時からヴェネチア宮の大廣間に盛大な記念大晩餐會を開催した、定刻輝く大シャンデリヤの下ナチス黨服に身を固めたヒトラー總統はファシスト民團軍總司令の制服を着用したムッソリニ首相と連れ立つて大廣間中央綺羅星の如く居流れる獨、伊兩國首腦を前に着席し、獨、伊兩國歌演奏裡に大晩餐會は始められ、ヒトラー總統は終始ムッソリニ首相と談笑を交へ友情の深さを見せたが、午後九時四十五分晩餐が終り席に着くや兩雄は立つてベルリン、ローマ樞軸を謳歌する左の如き記念演說を試み、終つて一同獨伊兩國の將來の友好のため歷史的乾杯を行つた（寫眞はヒ總統とム首相）

最後まで共に進まむ
ム、ヒ兩氏が互に强調

【ローマ七日發同盟】七日夜ヴェネチア宮の記念晩餐會に於ける獨、伊兩雄の獅子吼は日本はじめ全世界に中繼放送されたがその要旨左の如し、先づムッソリニ首相はヒトラー總統歡迎の辭を述べて曰く

ヒトラー總統閣下のローマ訪問は獨伊兩國の友情を融和化するものに他ならない、ファシストイタリーが知る友誼の道德は唯一つだ、即ち明朗率直に語り、一旦信頼を寄すれば最後まで共に進むと云ふことであつて、ナチスドイツ、ファシストイタリーの相携は實にこの道德を遵奉して來たのであり將來も亦同樣である、獨伊兩國相互の協調は閣下の革命及び吾々の革命に立脚して居り、この協調の力が依つて來るところは吾々の共通の理想であつて吾々はローマ、ベルリン樞軸に依つて强化された獨伊兩國相携の本質的な條件と目的を終始吾々と確認して來た、今や獨伊兩國は盲目化せる歐洲がその運命の基礎とするユートピアを背後に捨て去り、万人に對して平等なる正義と安寧と平和のより有效なる保障を確保するため國際共存の政治機構を希望せんと努力しつゝある、この目的を達成するためには各國民の生活活動並に國民經濟の利益を確實に承認する必要がある、更に又政治的均衡なるものはこの權利の基礎をなしこの權利の性質を決定する歷史的諸力の現實に依存してゐることを承認する必要がある、吾々は歐洲各國民は歐洲文化の基礎を救ふ上に缺くべからざる任務と平和とをこの線の上に設定せんとしつゝあると確信する、最後に余は閣下の健康とドイツ國民の繁榮と獨伊兩國の揺ぎなき友情のために盃を乾す

次でヒトラー總統はム首相の挨拶に答へて獨伊兩國の相携並に獨伊新國境の不可侵を强調し左の如く演說した

獨伊兩國は共通の利害を有し共通の世界觀的協調に依つて緊密に結び付けられてゐる、斯くて一億一千万の獨伊兩國民はその死活的權益を防衞しまた兩國の自然的發展を阻害せんとするあらゆる勢力に對抗せんとの決意の下に歐洲にブロックを結成した、獨伊兩國民の堅き友情はこの循環から反抗的な世界に對する抗爭から湧き出たものである、因つてこの友情を益々發展强化せしめねばならぬ、ムッソリニ閣下は昨秋ベルリンにおいて閣下並にファシストイタリーの爲めに最も緊密なる消息を宣言された、即ち閣下は吾人に遅滞なく發言を非難し最後の瞬間に至るまで友情を厭はずべき旨聲明されたが、余はナチスドイツの名に於て余もこの道德を嚴守する旨を宣言する、余は今日この原則を次の如く闡明しよう、即ち

今やイタリーの北部國境の彼方には新興ドイツ國家が結成されるに至つた、斯くて我が獨伊兩國は互に隣人となつたが過去二千年に亙り敎訓と經驗とを想起する時我々は神と歷史が我々兩國民の爲めに引かれたこの自然の國境の一線を承認したいと思ふ、この國境は獨伊兩國の死活的地域を明確に區劃すると共に兩國の永續的協力の基礎となり更にその相互援助の協力として役立つであらう、この國境が自然に依つて獨伊兩國間に一線を劃してゐる以上斷じて犯すことが出來ないといふのが余の揺がぬ決意である、又ドイツ國民へ殘す余の遺言である、斯くてローマとベルリンとの間には偉大なる未來が拓けるであらう

ムッソリニ閣下並に閣下の國民が決定的瞬間とドイツとの友情を顯示された如く我がドイツも亦決定的瞬間が到來した時イタリーに對する友情を證明するであらう

伊の好意に返禮を約す
ヒ總統が演說中に

【ローマ七日發本社特電】ムッソリニ、ヒトラー兩氏は七日夜全世界の注視の中に交々立つて歷史的獅子吼を試みたが、殊にヒトラー總統が演說中獨墺合邦に依つて新に獨伊兩國の國境となつたブレンネル峠の不可侵を强調すると共に合邦の際示されたイタリーの友好的態度を稱讚、他日の返禮を約した事が特に注目を惹いた、期待された獨伊軍事同盟問題に付ては何等言及されなかつたがドイツ人筋も同盟說を否定して

獨伊兩國政府は軍事同盟を決定する意向は全然持つてゐない、獨伊の關係は大戰前の軍事同盟關係の如きものと同日に之を談ずる事は出來ぬ

との見解を表明してゐる、一方消息通はムッソリニ、ヒトラー會談に於ては獨墺合邦に伴ふ獨伊經濟關係の調整問題が討議された旨左の如く傳へてゐる

兩氏は獨墺合邦に伴ふ經濟關係の調整策に付ても腹藏なき意見の交換を遂げたが殊に特惠關稅の設定オーストリー經由のトリエスト港連絡、オーストリー木材の對伊輸出策などに付て協議が行はれた

四國條約締結を提議
ム首相がヒ總統に

【ローマ七日發同盟】連日に亙り續行中のヒトラー、ムッソリニ會談は歐洲一般政局問題より獨伊兩國間具體的問題の討議に入り、チェッコ問題に就ても談が重ねられてゐる模樣であるが、エーピー通信の報道に依るとムッソリニ首相は六日の會談の席上イタリーはチェッコに對するドイツの行動の自由を容認すると共に、チェッコに對し外交的壓迫を加へてドイツの要求を受諾し得るやう側面的援助を與ふる旨確約した模樣である、同時にドイツ側の情報に依ればムッソリニ首相は席上イタリーはチェッコに對しては何等利害關係を有せず從つてズーデテンドイツ人の自治問題は單に獨チ兩國間で解決すべきものと思惟する旨言明してドイツの自力解決を勸告し、更に右國際解決は歐洲平和維持に寄與する所鮮からぬ旨の見解を披瀝しチェッコ問題に對するイタリー側の態度を明らかにしたと言はれる、同時にムッソリニ首相は席上四國條約の締結を提議し相當長時間に亙り討議を行つた結果、ヒトラー總統も同意を與へたが同條約締結の前提條件として伊佛協定、英獨協定を成立せしむる必要ある旨力說した模樣である

敵の重砲陣地に果敢な急降爆擊
陸の隼が邳縣西方で

【〇〇八日發同盟】我が高橋、坂本兩飛行隊は七日午後三時江蘇省北部の要衝邳縣西方十粁の南勞溝西側に布陣し我が〇〇部隊の前面に對し抵抗を續けてゐる敵重砲陣地に對し果敢なる爆擊を敢行、間斷なき急降爆擊に依りこれを完全に覆滅せしめた、また中平部隊の一隊は同時刻南勞溝西方八粁の後王家を急襲し同部落に據る敵に爆彈十數箇を投じ殲滅的打擊を與へて全機無事歸還した

隴海線を大空爆
海の荒鷲が陸軍に協力

【上海八日發同盟】海軍航空部八日發表——我海軍航空隊は七日次の攻擊を敢行せり

山東省南部の陸軍作戰に協力し隴海線の要衝運河驛附近で敵軍需品の集積及び軍用貨車群を爆破、後方交通線の破壞をなせり、即ち

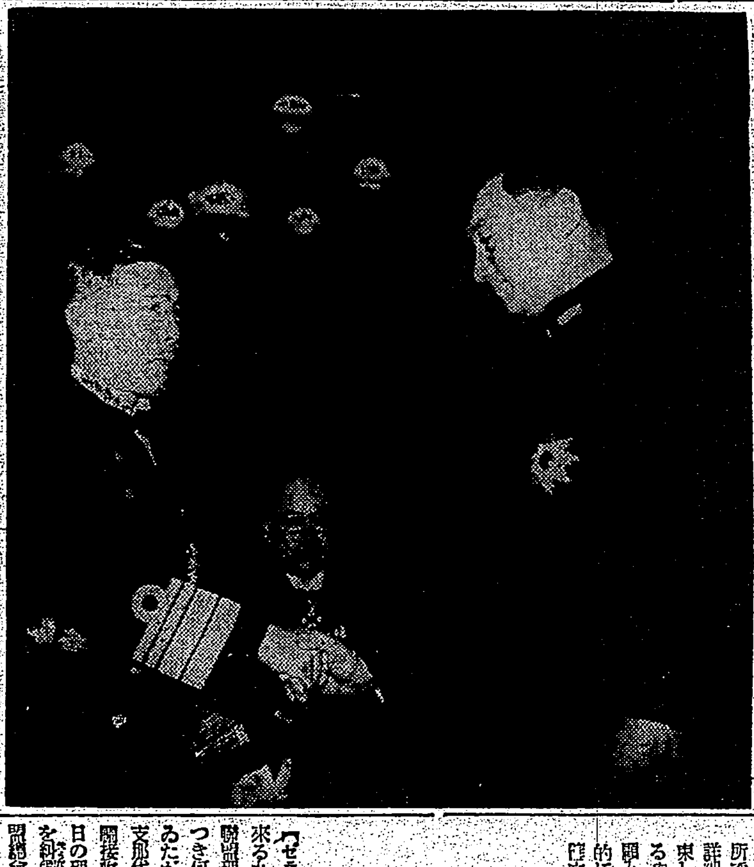
（一）運河驛に集積せる多數の軍需品を爆破し軍用貨車群及び鐵道線路を爆破す
（二）砲車驛にて貨車群、集團軍需品、集團部隊を爆破多大の損害を與ふ
（三）碾莊驛附近にて約百輛の貨車群に多數爆彈を命中せしめこれを炎上潰滅す

隴東方面では前日に引續き隴海線を爆擊す

一、碭石驛附近で軍用貨車群及び線路を爆擊多大の損害を與ふ
二、邑江口驛附近で軍用貨車群及び線路を爆破し又兵工廠及び附近の角砲陣地を爆擊多大の損害を與ふ

輝く武勳の兩提督

上海戰線に支那沿岸洋上に揚子江上に日本無敵海軍の精鋭を率ゐて赫々たる武勳を樹て五日官民擧げての歡迎裡に輝やかしく歸京した長谷川中將、大川內少將は參謀長杉山六藏少將以下各幕僚と共に五日入京、直ちに參內天皇陛下に拜謁仰付けられ在任中の任務を具さに奏上した（寫眞は米內海相との會見）



期待に背かず最善を盡さむ
退京の王氏が聲明書

【東京八日發同盟】中國臨時政府行政委員長王克敏氏は去る一日入京以來近衞首相はじめ我が朝野要路者との會見懇談を終つて八日朝飛行機で離京する豫定であつたが天候不良のため旅程を變更して八日午後二時東京發、官民の盛んな見送りを受けて富士で神戶に向ひ鐵路下關を經て博多へ向つた、氏は離京に際し左の如きステートメントを發表した

今回私は臨時政府の成立に際し日本朝野の示されたる援助に對して感謝の意を表し且つ御示敎を仰ぐために政府を代表して來朝したのでありますが、この機會に日本朝野の支那に對する隆平たる方針を聞くことを得、且つ目の辺り擧國一致の實はしきを感じた次第であります、殊に日本朝野の我が臨時政府に對する期待の多大にして我が政府の將來の發達の爲め絶ける援助を惜しまざる態度を明確に示されましたことに對しては衷心感激に堪へざる所であります、自分は歸國後詳細にこれを同僚に傳へ一致結束して益々所信に向つて邁進するやう努力する覺悟であります、顧みるに日支兩國の關係を理想的に調整して東洋永遠の平和を確立するには更に幾多の難關を突破せざるべからざることは想像に難くありませんが、今次訪日の結果日本朝野の期待が大きいだけに我々の責任の益々大なるを感ずる譯でありますが、既に一身を捧げてこの大任に當る決心をした以上は飽くまで最善を盡して所期の目的を貫徹したいと思ひます、茲に一層の御援護を懇ひます

英佛兩國が好意的勸告
チェッコ政府に

【プラーグ七日發同盟】英佛兩國政府はズーデテン地方ドイツ少數民族問題解決のためチェッコ政府に好意的勸告を行ふに決したがチェッコ駐箚ニュートン英國公使及びドラクロア佛國公使は各本國政府の訓令に基き七日午後相前後してチェッコ外務省にクロフタ外相を訪問し勸告案を提示の上長時間に亙り說明を行つた、消息筋の報道に依れば會談席上兩公使は英佛兩國政府の勸告は全く友誼的のものでチェッコの內政に對する干涉と看做さるべきでない旨强調した上英佛兩國政府の勸告は

一、ドイツ少數民族問題は舊オーストリアと舊聯合國間のサン・ゼルマン條約に規定されてゐる事
一、英佛兩國はサン・ゼルマン條約の機構內においてズーデテンドイツ人の地位の根本且つ最終的解決を要望してゐること

の二つの事實を動機としてゐる旨說明したと言はる、以上勸告に對しクロフタ外相は全然その趣旨に贊成の旨を答へた模樣でチェッコ官辺では左の如く言明した

英佛の勸告內容はチェッコ政府の方針に殆んど合致するものである、チェッコ政府は目下ズーデテン問題の全面的且つ最終的な解決案の作成を急いでゐる

石炭資源を視察
大調査團北支へ

【東京八日發同盟】北支石炭資源開發を目的として北支那開發會社の統制下に設立されんとする一大炭礦會社案に就ては目下政府、民間關係業者間に檢討されつつあるが內地有力炭礦會社の自主的販賣統制會社たる昭和石炭にては北支炭礦會社設立に際し內地炭業者の資本基準を中心として參加する外一般投資家にも資本的參加を認むべきであるとの見地から昭和石炭は加盟會社の意見が決定する以前に一應現地調査の必要ありとし現地關係方面の意見を聽取した結果特別の便宜を計つて呉れることとなつたので直ちに商工省はじめ軍當局の諒解を得て愈々各社より一乃至二名の專門家を選出し二十名以上の大調査團を組織し今月中に東京發北支の石炭資源を詳さに視察する事になつた、右の視察結果については關係各方面で重大關心を以て注視してゐる

英國を糾彈か
國民政府が上海海關問題で第百一回聯盟理事會に於て

【ゼネバ七日發本社特電】國府は來る九日から開會される第百一回聯盟理事會を機に再び日支問題につき何等か提案すべく豫想されてゐたが聯盟消息筋の情報に依れば支那代表部は同理事會席上支那海關接收問題を採り上げ本年二月二日の理事會決議を楯に英國の行動を糾彈する意向と云はる、即ち聯盟總會は昨年十月六日の決議に於て支那に對し道義的援助を保證すると共に聯盟國に對し支那の抗戰力を弱め現下の紛爭に付き支那の困難を助長するが如き如何なる行動も差控へる樣勸告し本年二月二日の聯盟理事會では更に同決議に付き注意を喚起してゐるが今回英國が支那海關接收問題に關して採つた態度は右二月二日の理事會決議に抵觸するものだと云ふのである、右に付き顧維鈞代表が前回の理事會で支那海關の保全が破壞されつつあることを訴へた事實が想ひ起される、一方英國側では今回の海關接收取極めが支那の外債並びに國際賠償金支拂ひの爲の一時的の措置に過ぎぬ旨を指摘し極力支那側を說得するものと見られる

輸出ビルを蒐集
國府が死物狂ひで

【上海七日發同盟】外貨資金の涸渇に直面しつつある國民政府が現在の外貨獲得政策を變更し一層强化すべしとの見解が上海爲替市場に於ても漸次有力となつてゐる折柄、國民政府財政部より上海爲替銀行組合への通達に依り國民政府が四月下旬以來漢口に於て輸出ビルの蒐集を行ひつつあること判明し、國民政府が外貨資金獲得に如何に死物狂ひとなつてゐるかを物語る事實として注目されてゐる、即ち國府財政部は漢口に於ける輸出ビルは政府系中國、交通兩銀行に蒐集せしめ同時に漢口にある外銀に對しても輸出ビルを中央の外貨銀行に提出すべき旨の布告を發し四月二十五日以來實施しつつある、右は漢口のみに限られ又外銀の輸出ビル蒐集が果してどこまで實行に移されるや疑問で、從つてその影響は大したものではなからうと見られるが國府當局が自稱相場とは著しく開きのある公定レートを以て輸出ビルを政府系銀行に集めんとしてゐることは法幣の崩落防衞に躍起となつてゐることを示すものだ

【天無口】

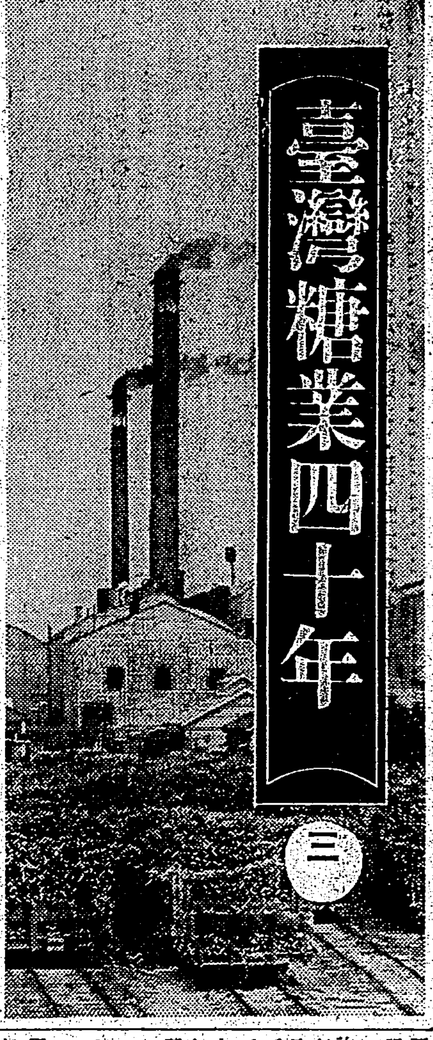
“支那は生存できるか”といふ大きな謎を掲げて世界の人々を興味がらせてゐる人がある。アベンド及びビリンガムといふ新聞記者で其書目は Can China Survive? といふのである▲この兩名は支那の實情に最も通じよく眞相を見抜けてゐる。で結局支那は此の儘で生存できるかの謎に對し、兩著者は“できない”と明快なる解答を與へてゐる▲なぜかといふと、支那は自己の生存に必要な準備や用意を內亂や革命のために使ひ盡して近代國家としての實質を何一つ備へずして今日に至つた。隨て統一國家としての實もなく、適者生存の理法が最も嚴酷に行はれる現代に於て、獨立を保つべき資質を何等有しないからである▲事實支那を生存できないとすると支那を將來支配する國は何れの國家か——といふ次いでの問題につき著者は端的に答へてゐる。即ち英でも佛でも米でもなくしてソ聯か日本かだ。今日英米その他の强國が支那の領土保全や九國條約など持ち出し騒ずるが、支那のために己を擲つてやる國家は結局一つもない。何等かの色氣が無ければソ聯や日本を向ふに廻して支那のために戰ふ國とては何處にも無い——といふのだ。唯一つ支那で一人前なのは軍備だけだ、二百五十万の大軍を擁してゐたこの軍備が鼻の先にブラ下つてゐたのと支那を喰うてゐた或る種類の外國筋が支那をおだて上げた爲めに支那を有頂天にした。そして遂にソレが支那事變となつて爆發した。そして“支那は生存し得るや”といふ謎を現に支那は自分で解かうとしてゐる。念この著書は興味津々である。

消化劑の權威
ホシ胃腸藥
健康は胃腸から
强健なる胃腸は剛健なる身體を構成する。胃腸さへ丈夫であればチブス菌も赤痢菌も胃に於ける胃酸の爲に撲滅せられる。吾々は常に胃腸の强化を計らねばならぬ。
ホシ胃腸藥は急性慢性の胃腸カタル、消化不良、胃酸過多症、食慾不振、腹やけなどに用ひて速にその本來の機能を恢復するに役立つのである。
定價 ・二〇 ・五〇 一・〇〇 二・〇〇 五・〇〇

補血に・强精に
ホシ生血液
本劑の優れた所以
最近發賣ホシ生血液の服用は、これに依つて、心臟の作用は旺盛に新鮮なる血液は補給せられ、紅顏の健康者となり得ることが出來る。
之れ本劑がグリコーゲン及び消化性鐵分を含有し、且つ興奮及び滋養藥を併用するが故である。
その效能は既に世の知れるところにして、定評はこの效能を證明してゐる。
效能 眩暈、頭痛、腎臟、陰萎、手足冷、胃弱、消化不良、婦人白帶下、月經不順、貧血、血虚、產前産後

小兒の爲めの
ホシ小兒專門藥
子供には子供の藥を
ホシ小兒疳藥
ホシ小兒風藥
ホシ小兒下劑
ホシ救命丸
ホシ小兒祛痰藥
ホシ小兒胃腸藥
ホシ小兒蟲下シ
ホシ小兒胎毒下シ
星製藥株式會社臺灣出張所

臺灣糖業四十年 (三)



操業中資金缺乏し 故障百出製糖中止
後藤長官から旅費を借りる
鹽水港製糖社長 槙哲氏談

世界植民史を繙くまでもなく開拓は常に資本が伴ふことを知り得るのである、我が植民地たる台湾亦此の例に洩れない、今日台湾糖業に對する投資額二億を超へ、新式工場五十に及び年額一千二百萬擔に達し母國の需要を満たして尚且つ支那、滿洲國へ輸出するの

盛況 は台灣統治の一大成功と云はなければならない、去り乍ら此の結果は決して一朝一夕の業ではない、幾多の難關を經て尊い苦闘を経て始めて茲に至つたことを見逃がしてはならない、我が鹽水港製糖の前身は遠く明治三十六年十二月十九日台南の富商王雪農氏が始め地方の名望家たる郭外如、劉神嶽(現督府山林課長劉明朝氏の父)鄭順齋氏外數氏による組合組織により資本金三十万円、内拂込十五万円、僅入金十五万円を以て設立せられた同名称の會社であり、當時政府の糖業奬励の方針に基き台南鹽水港廳下岸内庄に能力三百五十噸の新式工場建設の許可を得たもので社長は王雪農氏(大正四年、四十六歳で逝去)常務には郭外如氏が就任した、即ち前身會社の重役の顔觸れは次の通りであつた

取締役社長王雪農(台南)常務取締役郭外如(鹽水)取締役劉神嶽(同)同[illegible](鹽水)監査役[illegible](同)其後監査役[illegible]

右の内郭外如氏は

爪哇 で活動成功した郭春秧氏の親戚だと聞いてゐた、右新會社には當時總督府台湾殖産局の台南支局長たりし[illegible]宗一氏が技師長として入社し支配人は初め飯田[illegible]氏であつたが、次で私がその跡を承け支配人に就任したのであつた、[illegible]

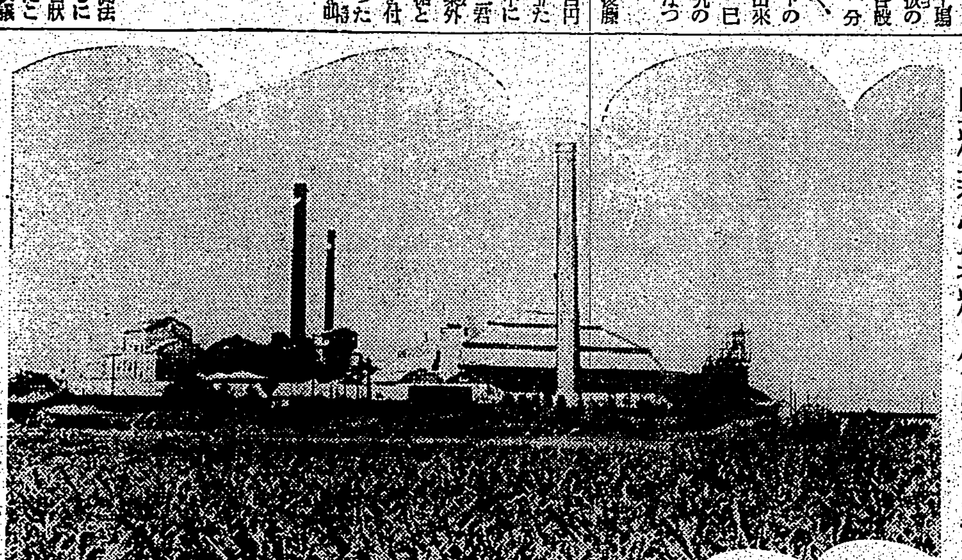
主要 機械は台北サミユル・サミユル商會の手を經て英國グラスゴー・ハアベー會社へ注文を發したのは明治三十七年で同年十一月迄に工場竣工の豫定が遅れて翌三十八年四月に操業開始となつた、これは機械が延着した上に機械付に必要なる圖面も借下げの機械には附屬せず一々實物を探査して据付せしむるの難儀に名狀すべからざるものがあつたからである、斯くて操業後は故障百出資金缺乏し燃料石炭の購入さへ不可能といふ始末、而も操業中雨期に入り原料搬送用輕便の枕木を流失し雨中竹筏で原料を工場に搬入し、當時專務であつた後に新會社の重役となつた槇本貞夫、鼓田興太郎の兩君の如きマラリアを冒し雨中に立つてその指揮を行ふと云つたやうな苦闘振りであつたが、障害は唯それだけに止らず六月十八日(三十八年)に

稀有 の大暴風雨襲來し工場の浸水に故障を起し今は万事休するに至つた、餘儀なく引取未濟の甘蔗約千六百万斤を賠償して製造を中止したのであるが、此の創業第一期、約二箇月の間の製糖高僅に一千四百俵に過ぎなかつた、支配人たる私は入社以來專ら技師長を助け資金調達と整理等の衝に當り苦心惨憺の末漸く祝辰巳氏(財務局長、後に民政長官)個人の保證を得て資金を調達し機械修理と工場手入等の諸費用に充て職員不撓の意氣に依り此の難關を突破し各般の改善を斷行したのであつた、分蜜糖の製造も初めは容易でなく思ふやうに結晶しないセメントの固まつたやうな黒色のものが出來上つて市場では相手にしない、已むなく[illegible]技師長を爪哇技術研究の為めに爪哇へ派遣することになつたが、殘念乍ら

會社 に資金がない、後藤新平長官に懇願して旅費に五百円を出してもらひヤツと氏を旅立たせることが出來た、その留守中に私は技師出身の技師岡田[illegible]二君に製糖改良を託してみると、案外容易に成功し茲に始めて分蜜糖と銘打つて之にＥＳＢのマークを付し市場に賣出し得る運びとなつたが此の時には私共思はず快哉を叫んだのであつた

舊會社の繼承に劇的な一場面
工場運轉が止つて即時解散決議

(槇哲氏談續き) 斯くて第二期即ち三十八、九年期には改良品種ローズバンブーの増殖其他改善の方途を講じて局面打開を圖り三十九年六月の決算には前年の缺損を償ふて尚且つ年八分の配當を爲し得たのである、引續き自營農場の事業的効果に伴ひ益々糖業の前途有望なるを確認して新に新式製糖業を計畫するもの續出し動もすれば原料區域爭奪の恐れもあり勞資の調和上新會社の必要を認めたが何分前身會社は本島人の組合で増資の如き到底不可能であつた、依つて援助を求め上京各方面に交渉の上荒井泰治、村井吉兵衛、賀田金三郎、[illegible]、安部幸兵衛、田中善助、安田善三郎、[illegible]、槇哲、堀宗一、王雪農、郭外如、劉神嶽、陳人英、[illegible]の十六氏を發起人として資本金五百万円四分の一拂込の同額の會社設立の運びとなり東京で創立總會を開いたのは四十年三月二日で同社の社長には荒井泰治氏が就任したのである、[illegible]會社の重役株主は相當財力あるものと私共最初は思つてゐたのであるが、いざとなると意外にも現金を握り持つてゐない、これは永年士匪に壓迫され又清朝時代官憲に苛斂誅求された結果であらう、矢張り大部分の資本は内地に仰ぐの外なきに至つたのである、ところで前會社の事業を繼承新に商法の規定により新會社を設立するに際し前會社の重役株主に一種名狀すべからざる感情の蟠りであつたことは疑ひもなく前會社の解散を決議する株主總會は株主百四十名出席[illegible]局に纏まらず夜に入つたが、折しも運轉中の製糖工場がハタと運轉を停止し無氣味な静寂が四辺に迫る頃一同スワ何事か起つたのかと不安におののいた瞬間一同の心境に急變化を來し急に城明け渡しを決議したやうなわけであつた、斯くて新會社には前會社の役員全部退任し新會社には取締役に王雪農氏監査役に劉神嶽氏が本島人側を代表就任した位のものである、かの原料採取區域制度は明治三十八年に制定されたもので、之が新式製糖勃興の動機となり又臺灣糖業大發展の基礎となつたのである、而してその發案者は實に當時の鹽水港廳長村上先氏であつた、氏の功績は沒すべきでないが、児玉總督後藤長官、次で長官となつた祝辰巳氏、新渡戸稻造氏等夫れから故井上參事官長も臺灣糖業の恩人として永く銘記しなければならぬと思ふ、明治四十年上半期から四十年春にかけて新式製糖の新設許可相踵ぎ、各社が思ひ／＼に英、獨、米の各國に製糖機械の注文を發し、又採取區域の指定を受けつつある時私は東京にて後藤長官を訪問、私の所見を述べたことがある、それは製糖機械の型を一定し英國なり獨逸なり或は米國でも宜しいから製作地を一國に限定して欲しい、又[illegible]の採取區域を挾んで明確に[illegible]を許したのは解し難いところであると一時間以上に亘つて當方の希望を説明すると、長官は甚だ理解はよく解つたけれども製糖機械の製作地を一國に限定することも六ツかしいんだし、明糖に[illegible]工場を許しその採取區域を指定した以上今更それを取消すことは總督府の威信に關する、又明糖はそれらの採取區域指定を條件として大株主の引受けと會社の創立を決議してあるのだから……と嚴然として否へられた、成程當局の立場としてはさうだらうと私も諦めると共に今更乍ら長官の高潔なる人格に敬服せざるを得なかつた、耕地白糖の製造は後に技師長となつた岡田[illegible]二君が苦心研究の末明治四十三年に成功したもので、鹽糖が實に元祖である、爾來幾多の製造を経て今や各種の糖茶工業や無水酒精パガスパルプと云つたやうに糖業を中心とする多角經營時代に移つたのである、往時を回顧し洵に今昔の感に堪へない(寫眞は槇哲氏)



鹽糖新營製糖所(本社所在地)

鹽水港製糖常務 黒田秀博氏

鹽水港製糖常務取締役黒田秀博氏は明治二十二年九月神奈川縣に生れ大正三年東北帝大札幌農科大學卒業、同四年鹽糖に入社、累進して昭和二年旗尾製糖所長に就任した、偶々四月の金融パニックと鈴木商店の破綻に禍され同社また社運頓挫し旗尾、恒春兩工場を臺灣製糖へ讓渡の已むなきに至り黒田所長始め従業員全部は工場と共に臺糖へ引繼がれた、ところが鹽糖の[illegible]更生には甘蔗農業の改善を第一條件とし同技術に卓越した黒田氏は鹽糖の更生に必要な人才であるとて槇社長より臺糖の武智社長に懇願してもらひ受けたのが黒田氏であり同年末には鹽糖に戻つて農務部長となり、昭和三年本事に進み花蓮港製糖所長兼農務部長として東部の糖業を刷新大いに功績を揚げ、次で昭和五年渓州製糖所長に轉じ此処でも蔗作の改善に力を盡し同六年取締役に就任、次で農務部長を[illegible]氏に譲り昭和十二年三月[illegible]氏の東京轉任と共に常務取締役となつた、[illegible]新營社の岸内庄區域に於けるセーブラウによる土地改良は實に黒田氏の創案でありその効果が周ねく世に知られて同社の[illegible]、本年四月鹽糖系のパルプ會社[illegible]を收めたことは世人の知る所である、新日本砂糖工業創立と共にその常務を兼ね此の外鹽糖系の新興農業工業取締役、臺灣製糖代表取締役等の肩書を持ち鹽糖の重鎭として現に東京駐在の岡田幸三郎常務と並び稱されてゐる

臺灣製糖と五つの嚆矢

臺灣製糖は嚆矢を[illegible]持つてゐる、先づ臺灣に於ける新式製糖工場の嚆矢、甘蔗自作農場經營の嚆矢であり、甘蔗運搬専用鐵道敷設の嚆矢、製糖機械に技術方面にもトップが可なりあるらしい、又本年から新に登場した無水酒精も同社が眞ッ先に去る二月十四日から製造を開始したのである

一日に一萬擔 虎尾から搬出

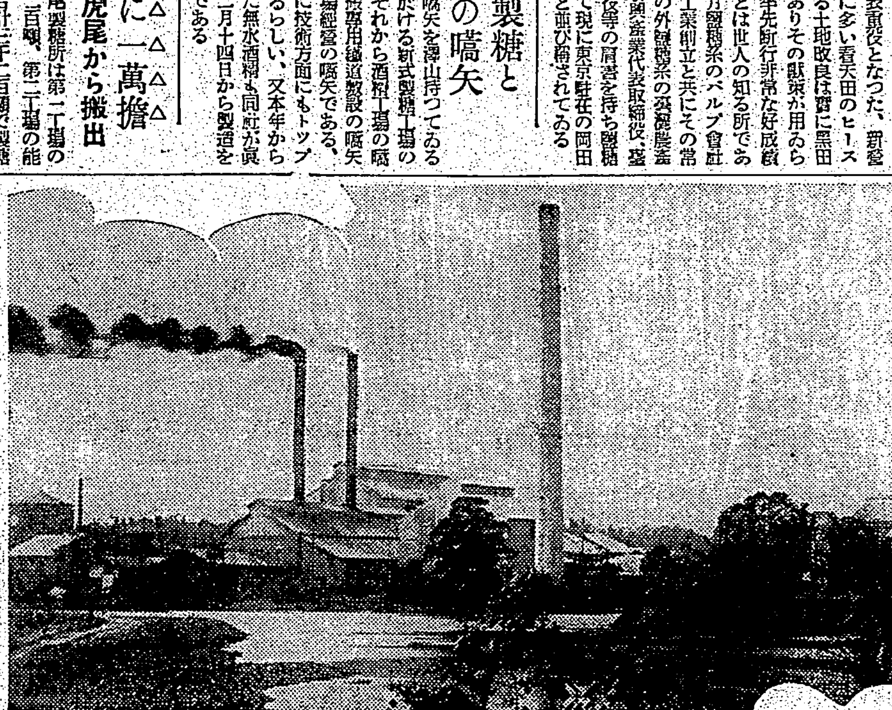
日糖の虎尾製糖所は第一工場の能力二千二百噸、第二工場の能力一千噸合計三千二百噸で製糖期には一日三万擔も製出される台灣の製糖工場中では一番生産高の多い製糖所である

三品標準値段 今週分發表

【東京七日發同盟】商工省七日發表、八日以後向ふ一週間の綿花、綿絲、綿布の最高標準價格左の如し

	五月限	八月限
棉花	五二、五〇	五三、二五
△綿絲 イ、單絲		
十番手	一九六、〇〇	一八三、〇〇
十六番手	二〇九、〇〇	一九六、〇〇
二十番手	二一〇、〇〇	二〇七、〇〇
三十番手	二六四、五〇	二五一、〇〇
四十番手	三〇六、五〇	二九三、〇〇
ロ、双絲		
二十番手	二三一、〇〇	二一八、五〇
三十二番手	二九九、五〇	二八六、〇〇
四十二番手	三四〇、〇〇	三二六、〇〇
△綿布		
ジーンス	四、三〇〇	三、九七五
綿三綾	四、〇二五	三、八二五

△[illegible]、五月限二十番手綿絲 三三〇、〇〇



新興製糖會社工場全景(高雄要塞司令部許可濟)

臺糖に次で操業
卅五年になる新興製糖
第一期當時の歩留六分三厘餘

高雄州鳳山郡大寮庄山子頂にある新興製糖株式會社は明治三十六年南部台湾の富豪として聞えた故陳中和氏の創業に係り赤糖時代に新式機械を据付け分蜜糖製造に着手したもので台湾製糖を嚆矢とし之に次ぐものは實に當社なのである當時資本金僅かに二十四万円、壓搾能力百五十噸、時恰も台湾糖業初期に當り工場設備、製糖作業、蔗苗關係並に栽培改善等に名狀すべからざる艱苦に遭遇したこと一再でなく加ふるに明治三十八年半ば頃暴風雨の襲來を受け

◇…**社運** の進展捗々しからず為めに工場壓搾能力を五百英噸に擴張する一方、經營振起方法に努力を傾注した結果製品は一時に増加するの成績を擧ぐるに至つたが、何分力一致益々蔗園擴大[illegible]増加の勸誘に努むると共に二期作田の植付に邁進し向資金の充實を計る為め[illegible]を發行し大正九年七月資本金百二十万円全額拂込濟となるに至つた、然るに世界大戰後に於ける好況時代の反動期に入つては財界の不況に振はず

◇…**糖界** も亦不活潑の一途を辿つてゐる際、昭和五年八月上旬社長陳中和氏は苛めの病魔に冒され七十八歳を一期として同八日長逝したので氏の長子である當同社長陳啓峰氏が社長に就任今日に至つてゐる、同社の創業以來の甘蔗の收穫面積、甲當收量、産糖高及び歩留の推移を表示すれば

期	收穫面積	甲當收量
明治三十七、八年期	二九〇甲	四五、二八六斤
同 四十一、二年期	八〇〇	五四、二〇〇
同 四十二、三年期	一、三六八	七一、五五〇
大正 二、三年期	一、三八八	三六、九五〇
同 五、六年期	一、六二七	六二、三一二
同 七、八年期	一、七七五	四五、三三七
同 十二、三年期	一、九〇五	五五、九二三
昭和 元、二年期	一、三六三	六五、八二九
同 三、四年期	一、七〇八	七九、五三〇
同 四、五年期	一、〇六五	一二四、九〇四
同 六、七年期	一、三三一	一二一、四二〇
同 八、九年期	一、三一九	七八、七四〇
同 九、十年期	一、四六九	九六、四一〇
同 十、十一年期	一、四六二	九〇、五〇〇
同 十一、二年期	一、五二二	一〇三、六〇〇
同 十二、三年期	一、七三二	一〇七、二二〇

期	産糖高	歩留
明治三十七、八年期	八、六三六擔	六、三七%
同 四十一、二年期	五三、五七七	一一、七五
大正 二、三年期	五四、九三	一〇、五〇
同 七、八年期	七二、六三三	九、〇四
同 十二、三年期	九五、三三五	八、九〇
昭和 三、四年期	一三三、五〇七	一〇、四〇
同 八、九年期	一三四、六〇七	一三、九〇
同 九、十年期	一八七、六五四	一三、一三
同 十、十一年期	一六九、五五八	一三、六二
同 十一、二年期	二〇二、四四三	一三、八九
同 十二、三年期	二三九、九二七	一三、九八

【備考】十二、三年期の甲當收量も豫想である

近き將來に一大活躍の機運

新興製糖の原料採取區域は高雄州鳳山郡の一部に位し東南は下淡水溪に接し西は鳳山一帯の丘陵に[illegible]餘甲を包擁し南部台湾唯一の良港たる高雄港を距る僅かに六哩餘にして製品輸送上至大の便益を有するのみならず過去十一年間施工を續けて來た下淡水溪治水工事も既に完成を告げ荒蕪地は變じて沃地と化し當社々有地約千九百甲は今後一層有利に使用され且つ年と共に更新さるる蔗苗と耕地改良とに依つて原料收穫益々增大するものとみられ、來期(十三、四年期)は作付面積二千四百二十甲(内自作約百六十甲)にして今期に比し約四百甲を增加し産糖少くも二十八万擔を下らぬ見込である更に近き將來に於て一大活躍の機運を醸成しつつある現状で時期到れば壓搾九十万擔を目標に工場能力を擴張し、進んで耕地白糖製造にも乘出し得るものと期待されてゐる、新式製糖九社中唯一の本島人資本による同社の存在は意義ある事だと云へる、同社の役員及主なる社員は次の通りである

取締役社長 陳啓峰
専務取締役 陳啓安
常務取締役 石川昌次
取締役 陳啓[illegible]
同 陳[illegible]
同 北門[illegible]
高任監査役 [illegible]
監査役 陳[illegible]
同 陳[illegible]

糖業經營七十年
明治三年横濱へ初輸出
先代の遺業繼承今日を語る
新興製糖社長 陳啓峰氏

我が新興製糖は本島に於ける新式製糖として三十五年の歴史を持つてゐますが、前社長、即ち私の先代からいふと台湾の糖業に関係して以來ザツと七十年程になります即ち亡父陳中和が台湾赤糖を帆前船に積込み横濱まで賣りに行つたのは明治三年、十八歳の時でありまして、當時横濱には増田屋といふ糖商があり、安部幸商店の前身安部幸兵衛商店はその増田屋から分れて獨立したものだと聞いてゐる、何しろ帆前船の事でもあり海上逆風の際には横濱着迄に約二十日間を要したといふことで、取引先は安部幸兵衛商店であつたさうです、その頃は京濱間に鐵道も開通せず商取引上の不便甚だしく今からは想像も及ばぬ程困難を極めたものらしく若年にして砂糖貿易に乘出した亡父の克己心と貿易振には私も一驚を喫してゐるやうな次第である、後年私が貿易業務に在り取引先の安部幸兵衛氏に親しく面接したことがあり、砂糖貿易商の店員から身を起し[illegible]努力終に日本の代表的糖商となり、各種事業にも投資し大いに成功された、幸兵衛氏の傍[illegible]

であり、亡父陳中和の遺訓としては(イ)不[illegible]の事業には積極的に乘出さざること(ロ)事業には一人一業主義たること(ハ)運命保持には注意し成るべく之を避けること等で、私共はそれを守つて來たのである、亡父逝去後私がその遺業を繼承し社長に就任した當時は財界不況の[illegible]

して危ぶく生産費を割る程度にあり、而も當社は壓搾に對する新設向約二百三十万円を擁して[illegible]のみならず、事業經營の費に年額百七十万円程度の運轉資金を要する状態にあつたのであります、之に對し私共亡父の遺業を繼承した動機、決心といふべきものを申せば從來糖界に限らず其他の凡ての事業の經過を見るに多くは十ケ年を一期として轉回する常とし、昭和五年末頃は最早事業界も底に近く恐らく之れ以上悪くはなるまい、既に不況時代も約八ケ年以上を經て居たから前途には必ず春が來る將來に凡ての事業が進展するべき前提を持つものと判斷し且つ確信したのであるそこで亡父陳中和の事業の基礎たる製糖業を從來通り經營することに決心し、陳啓貞一家の所有する[illegible]株式會社五十円全額拂込のもの時價四十五円位であつたのを、時價より遙に高價して一株七十五円の[illegible]

事業經營の進行上何かと不便があり苦しき支障を來す事を痛感して思ひ切つて株式の買取りに着手し幾度か轉に亘つて株式の買取は昭和七、八年頃から金融、經濟、事業界等漸次好轉、糖業の前途にも一大曙光を認め業績の[illegible]と共に活況、好成績を收め[illegible]基礎を鞏固ならしめ得た次第である、今にして過去を振返つてみると洵に感慨無量であるが、今日の隆盛を見るに至つたことは政府當局の保護獎勵は勿論、官民各位の深甚なる御援助と指導に依るもので深く感謝措く能はざる所であります、本年の糖價は從來餘り例を見ない保合相場を持續して居るが來年も大體本年同樣の商況を辿るものと見て差支へなく、結局大なる期待もかけられぬが、さりとて深く悲觀は要しないものと期待して居ります、今後一層努力新業に邁進し糖業報國の一念を果したいと考へて居る次第であります(寫眞は陳啓峰氏)

臺南商議所 十四日議員選擧

[illegible] 阿久根 彰
庶務係長 杉田茂右衛門
調査部主任 武藤[illegible]郎

【臺南電話】臺南商工會議所では七日午後三時より常議員會を開催村上、中辻、栗山、堀内、大江井口、佐藤、山本、角谷の諸氏及び古澤市尹、蔭木州勧業課長等出席の下に議員選擧期日その他に付き協議をなし左の通り決定、同四時散會した

▲六月六日 議員選擧期日告示及び選出▲十四日午前九時―午後一時議員選擧、午後二時開票當選人告示▲十九日議員確定▲二十日議員總會召集、通達▲二十四日議員總會開催▲二十五日役員及び顧問認可申請書、役員及び經費賦課認可申請書提出

高雄商議所 議員總會は十日

【高雄電話】高雄商工會議所第一回議員總會は來る十日午後二時より公會堂に於て開催、會頭、副會頭及び參事の選擧、收支豫算及び經費賦課徴收方法その他を附議する

臺灣の製糖會社も近時漸く多角經營となつて來た、酒精、鉄道は副業としては餘りに古い、工業用酒精や變性酒精の外に無水酒精やパガスパルプが登場したことは讀者先刻ご承知の通り▲此外に直系傍系の投資會社の多いものに明糖があり主なるものは明薬、明治商店、河西鉄道、朝日牛乳、樺太製糖、極東煉乳、昭和護謨、南投輕鉄の八社で、大明治の傘下に帰した牧場牛乳會社や食品會社迄加へたら或は十社以上ありはせぬかと思はる▲台湾製糖は南國產業、森永製菓、森永煉乳及森永食品工業等に投資してゐる以外は餘り色氣がないやうだが武智社長は台銀の監査役をしてゐる▲日糖は大成化学日東化学工業、台湾パルプ工業の外に東邦炭礦、潮花ビル、内外ビル等にも投資してゐる、台拓や薩大公司等には各製糖が皆投資してゐるから之は姑らく措くとする▲鹽糖工業へ進出したものは明糖だけでなく、鹽糖は白河の新興產業や花蓮港の台湾農業工業によつてキヤッサバ澱粉其他に進出し殊に後者は右の外油脂產業、苧麻栽培、デリス其他農業栽培事業を營んでゐる▲鹽糖の直系傍系は右二社の外に花蓮港木材、新營の台湾生藥日本砂糖工業に先日成立した新日本砂糖工業それから台湾運輸に運送を下請せしめてゐる株式會社三成組、東京にある三菱證券等を合せ總て八社もあるからこそ正に多角經營である▲帝國製糖は姉妹會社中央製糖と北海道製糖を有し糖蜜から酵母、バンドマンや薬品製藥を製造しステツクスの製造もやつて居り台湾興業へバガスを供給してゐる、そして鉄道から進んでバス經營にまで乘出す等可なり副業の方へ手を拔けてゐる▲昭和糖は台南製糖以來の副業パルプとケンテツクスを台湾興業に讓つた代りに官園のバガスを同社に供給し、別に日糖や鹽糖と組んで中部に台湾パルプ工業を創設多角經營に乘出したばかりである、その將來には刮目すべきものがある。

●商業登記公告
花蓮港魚市株式會社(變更)昭和拾參年四月貳拾貳日各株ニ付拂込ミルタル金額金貳拾五円ト變更ス
右昭和拾參年五月六日登記
臺北地方法院花蓮港支部

●產業組合登記公告
[illegible]

因大阪商船出帆 臺灣
[illegible]

四近海郵船出帆 基隆
[illegible]

四辰馬汽船出帆
綾羽丸 五月九日基隆入港

四大連汽船出帆 基隆
大連直行 山東丸 五月十二日午後七時 山西丸 五月廿一日午後五時
丸一組

防空資材御整備ニハ先ヅ竹腰商店へ御用命ヲ乞フ

株 大有商行 米
本町一丁目 電話 二六七八 四七七三
永樂町二丁目 電話 二一八一 四〇七 八〇五
臺中市新富町 臺中支店

寒晩一刻價千金 白鶴一杯價萬金
清酒 白鶴
臺北臺南 近藤商會

日立モートル
EF-K型
臺灣販賣店 臺北・高雄
株式會社 共益社

◎甘藷澱粉！品質優良製品豐富
◎澱粉粕！好適ナル家畜飼料
薄利多賣・信用第一
臺南州曾文郡麻豆街麻豆
大和製粉公司

臺北市太平町一ノ二 電話五八二一番
鄭榮茂洋紙店

總ゆる新薬賣薬を網羅して居ります
廣生堂藥舖
臺北市榮町四 電話

御召しものはメイセンと御決定下さい
メイセン専門 秋父屋
表町 電六〇三七番
簿物多数着荷

各國時計、眼鏡販賣修繕
臺北市京町壹丁目
野田時計店
電話 五

[illegible]は
大正堂

東光
油脂藥品
石鹸、製紙用藥品
酸素、紡織用藥品
香料、製革用藥品
リス印バター、製油用藥品
製糖用藥品、火藥原料
製氷用藥品、鑛山用藥品
硫酸、鹽酸、硝酸、晒粉、曹達灰
苛性曹達、硫黄、硅酸曹達
鹽化カルシウム、無水アンモニア
液化炭酸瓦斯、硬化油、脂肪酸
ステアリン蠟、パラピン蠟
グリセリン、カーバイト
溶解アセチリン瓦斯
陸軍御用達
東光株式會社
工場及本社 臺北市樺山町[illegible] 大阪支店 大阪市西區京町堀
東光興業株式會社 臺南支店 臺南市[illegible]

臺灣の新興產業陣（其二）

臺中州下の新興農產業

何れも條件惠まれ有望

小麥

臺中州下の小麥栽培は昭和八年に其端を發したのであるが以來州立農事試驗場に於ける試驗及新品種の育成と州に於ける地方試作の成績とは相俟て小麥の播種期肥培管理の方法を明にし奬作上に寄與するところが大であつた爲作付面積も漸次增大し昭和十年には作付面積一九九甲、收穫高一、二〇八石であつたものが昭和十二年には作付面積一、〇三三甲、收穫高は一二、二七六石に達し更に本年の作付申込面積は五、〇〇〇甲で目下內地小麥の手配中である州下に於る小麥の栽培適地面積は六〇、〇〇〇餘甲で其內糖業强化上及時局作物獎勵上支障ありと認めらるる一六、〇〇〇甲を除いて四四、〇〇〇餘甲は之等作物と何等の摩擦を生ずることなく栽培出來る譯であるから現在の狀態で進めば遠からず四〇、〇〇〇甲に達するであらうことが豫想せられる、現在の栽培品種は埼玉二十七號と昭和早生であるが州立農事試驗場には次々と優良品種が育成せられてゐるので近く之に更新せらるる見込である、收穫に於ては未だ耕種肥培管理方法が理想的に行はれない地方が多い爲本年の平均甲當收穫に於ては十二石內外に過ぎないが當局の指導に從つて耕作を行つたものは何れも二十石以上を收穫してゐる之を大甲郡に於ける小麥競作會の成績に徵すれば最高二十二石（六、六二四斤）最低一四石（三、四一二斤）平均一九石（四、五七八斤）で內地の平均甲當收穫十四石九斗に比して四石九斗の增收であつて將來大に嘱望さるに足るものがある、品質に於ては內地に於て生產せらるる小麥に比較して麩質硝子質の含有量が遙に多くパンの原料として「北米カナダ」より輸入せらるる小麥に匹適し又はより以上良質のものがある、此點小麥產業は國際貸借の立場より見て國策的作物と見做し得る

臺中州下に於ける小麥の栽培は悉く第二期作水稻の裏作であつて第一期作水稻植付迄に收穫するのであるから小麥を栽培する爲に農家は特に地代、公租、公課の支出を要せず單に肥料代と勞賃のみを以て足るのである而も其の成育期間は水稻作の多い、臺中州下に於ては最も農閑期で農家は其の農閑勞力を充當するのであるから小麥は全く無より有を生む結果となる此の點は臺中州下に於ける小麥の將來性を有力に物語るものである次に本作物栽培に依る農家の收支狀態を小麥競作會の結果に付て調べて見ると支出種子代二二円五〇錢、肥料代五二円、勞賃四八円、計一二二円五十錢、收入四三四円四二錢、差引純益三一二円九一錢となつてゐる

州下の小麥栽培面積が近き將來に於て四〇、〇〇〇甲に達した曉には甲當收穫十五石として其の生產高は六〇〇、〇〇〇石、價格實に一三、八〇〇、〇〇〇円の產業となる譯で大に期待すべきものがある

臺中州下のキャッサバ產業

本島に於けるキャッサバ產業は遠く明治二十五年に新港月殖產局長が爪哇より之を輸入試作したるに端を發し、企業として栽培せらるるに至つたのは昭和七年以後の事で未だ數年を經過したるに過ぎざるも、今や其の栽植面積九千餘甲步（全島）澱粉加工場は百ヶ所を突破し、更へ大に增產せられんとする機運に向ひ新興產業として飛躍的に發展するに至つた、キャッサバ栽培が茲數年に急激なる普及をみたのは

（一）澱粉生產株式會社が本產業の有望なるに着目し昭和五年乃至七年に亘り、臺南州下の山地畑に試作し採算有利なることを確め其の結果、組合社たる臺灣水澱製粉株式會社其他新に新興產業株式會社を組織し、所有山地に開墾を開始し澱粉製造を開始し一般に奬勵せること

（二）斯くてキャッサバの有望なりとの聲を聞き在來栽培經驗者に依り種子の高價販賣に成功せる故習に倣ひ「キャッサバ」栽培の有望に拍車がかけられたる事

（三）昭和十年以來澱粉製造により少からざる利潤を得たる製造者は…製糖會社のそれの如く「キャッサバ」原料栽培を定め原料の獲得に…

（四）甘蔗「パイン」「バナナ」等栽培地にありては他の有利なる作物に轉換せんとする傾向濃厚なる際「キャッサバ」有利なりとの宣傳により栽培を…

（五）從來山地畑は利用價値少かりしに本作物の出現により有利に利用し得たること

等が直接の原因となるものの如し

而して州下に於けるキャッサバの生產狀況を觀るに昭和十、十一年期に於ける植付面積一千五百餘甲步、生藷生產數量五千九百八十餘萬斤、價格五十二萬七千餘圓右生藷より生產せられたる澱粉の數量一千百九十餘萬斤澱粉の數量六百八十八萬斤にして之が州外搬出數量を觀るに藷に在りては生產數量の九〇%、澱粉に在りては九一%即ち一千七十餘萬斤、澱粉六百二十萬斤に達した。昭和十一、十二年期に於ける植付面積は四千三百餘甲步にして前年期に比し約七%の增加を示した。

當州農會に於ては昭和十三年度事業として目下優良品種と認められたる數種を州下六ヶ所に試作し地方的優劣を試みんが爲に「キャッサバ」地方試作費を計上し、以て之が栽培普及を圖ることを企圖してゐる、從つて將來に於ては其生產數量は益々增加の見込である而して之が製品の販賣狀況を觀るに、現在州下に於て行はれつつある取引は殆んど見本取引にして製造家直接內地との取引をするものの少く地方的ブローカーの手を經て三井、三菱、神戶、杉原等の移出商により横濱、神戶其の他の地方に移出されつつある。之等移出商並に內地買取者は製品の規格不統一なる爲取引上重大支障ありとして製品檢査の實施を切望しつつあり又產地に於ても製品の搬出檢査に依る斯業の統制を熱烈に要望しつつある狀態なるを以て、產地並に消費地に於ける之等要望に副はんが爲に從來實施しつつある農產物檢査規則を改正し、新にキャッサバ藷及びキャッサバ澱粉其の他二種目を追加し本年四月一日より之が搬出檢査を實施しつつある、從つて本產業は製品の搬出檢査と適切なる指導獎勵と相俟つて將來益々順調なる發展を觀るに至るだらうと期待されてゐる

臺灣農業の特殊使命に就て

總督府殖產局農務課長　一番ケ瀨佳雄

臺日社の草創時代に屬する明治三十五年末に於ては、全島の耕地面積四十五萬甲、農業人口百八十九萬六千餘人、同年の農產額僅かに五千六百二十餘萬円に過ぎなかつたが、昭和十一年末には耕地八十七萬二千餘甲、農業人口二百八十五萬餘人、農產額二億八千八百餘萬円に上つた、しかして耕地は本島總面積二百七十萬七千餘甲の約三割二分、農業人口は總人口五百四十一萬餘人の約五割二分、農產額は產業總生產額七億六千三百餘萬円の約五割に相當する、農產物の主なるものは米、甘蔗、茶、鷄、落花生、鳳梨、柑橘類でありますが、此の外苧麻、黃麻、藺麻、棉等の特用作物及び馬の普及增產に付ては今後の飛躍が期待されて居る、近時、本島工業化の声高く、實際に於て本島工業の躍進目醒しきものがありますが、之は決して農業の退縮を意味するものではなく、製糖、製茶を始め本島工業生產の大部分が農產加工を以て占められて居る點より見れば本島產業界に於ける農業の地位にゆるぎなきことを知り得る

さて、從來本島農產の雙璧と稱せられてゐるものは米と甘蔗である此の兩者は我が食料國策上重大なる使命を有し、今後共其の重要性に變りないのであるが、我が台灣農業に期待される所は之を以て盡きるものではない、我々は台灣をして帝國の構成分子として國家に貢獻せしめると言ふことを先づ念頭に置て仕事にかからねばならぬ台灣農業を國家に貢獻せしめるには其の熱帶農業たる特長を十分發揮せしむるにある、今や經濟界に於ける國際的競爭は益々激烈となりつつある折柄、列國何れも資源獲得に狂奔しブロックを形成し更に帝國は南進國策の樹立を迫られて居る、故に今こそ唯一の熱帶領土台灣の活躍すべき秋である

併し乍ら台灣の狹小なる耕地面積を以て凡ゆる熱帶農產資源を自給せしめることは勿論、不可能であるから、島內に於ては農業經營の多角化又は立體化、即ち間作、輪作、山地開發等耕地利用に關係する所あらしむると共に、栽培技術の改良確立を圖り之を以て本島發展の武器としなければならぬ…帝國の一部として全帝國の發展に資すると言ふことが我々の第一目標であり、總ての事業を之に適合する樣に進めて居る次第である

一農業移民一 例へば、領臺當初より行はれて今日益々其の擴充を期しつつある農業移民事業にしても內地人農民を本島人口の大半を擁する農村に移植し島民に內地人の實生活をまのあたりに見せて皇民化運動を促進し、內臺共存同榮以て帝國の發展に資することを目的として居るのである

一山地開發一 又理蕃事業奏功し蕃情平穩に歸したる今日、本島總面積の約七割を占むる山地を單なる林政理蕃上の利用に止むべきにあらずとして昭和十一年度に於て山地の綜合的開發計畫を樹て、其の調査事業を進めて居る、本島山地は平地の熱帶、暖帶、溫帶及寒帶の諸氣候を包括して居るから凡ゆる有用動植物の飼育植栽に適し其の農林業的富源は到底之を平地に望むことは出來ぬばかりでなく、一面廣大なる牧場適地があつて將來之等地域に栽培企業又は牧畜業を興し或は內地山地移民を招致するときは山地の利用價値を增進する事極めて大なるものがある、勿論山地開發事業は農林業のみならず鑛業の經營等凡ゆる見地より之を開發せんとするものであるから本事業完成の曉は國家の全體經濟に寄與する所甚大なるものがあらう

一畜產事業一 次に先般臺灣農會令及臺灣畜產會令が公布されて從來の農會事業より畜產方面を分離して之を畜產會の事業とすることになつた、之は本島に於て耕種農業並に畜產業が共に顯著なる發達を遂げ更に今後益々多化の度を加へんとして居る狀勢に鑑み、農畜兩方面の專門團體が必要となつた譯であり…

砂糖の起源

米糖の相剋は三百年前から

砂糖の起源は印度からとも云ひ、ハツキリして支那からとも云ひ、ハツキリしてゐない、「糖」の字が米ヘンに唐のツクリだから支那では唐の時代に砂糖が勃興したのではないかと云はれてゐる、ところが佛領印度の安南では砂糖の事を「カムサタ」と呼んでゐる、サタはサトウと聊か似通つてゐるから砂糖は安南から支那に渡來したとの說もある、三百餘年前台灣に多かつた在來種の竹蔗（テクチヤ）は三百年前對岸福建から移植されたものである（が此の竹蔗が安南にもあるさうだ）から右の說も一應肯定出來るやうである、一六六一年台灣から閩人を率ゐた鄭成功が當時南部台灣で農業を奬勵したことは歷史の傳ふるところだが、一面米田も相當開拓され米と砂糖との相剋は此の時代から始まつたものらしい、そして兩者は互に競爭しつつ發達し鄭成功の二世鄭經より鄭克塽時代にかけて漸次蔗園も擴大されて行つたもので南支福建と台灣とは砂糖によつて緣が結ばれてゐたことが判る

臺日の歷史は臺灣統治の縮圖

臺拓社長　加藤恭平

臺灣に於ける代表的言論機關として又社會の木鐸としての機能を遺憾なく果し來つた台灣日日新報社の光輝ある創立四十周年記念に際し我々は滿腔の祝意を表明するものである。惟ふに台灣日日新報社四十年の歷史は正に台灣統治の縮圖に外ならないのである。過去の台灣統治四十餘年の正しき流に沿うて不斷の歩みを續けて來た其の指導精神に對して我々は無限の敬意を惜しまないのである…世界殖民史上輝かしき治績を擧げられた事は申すまでもないところであつて、之は歷代の總督以下官民諸士の凄くましき努力の結果に外ならない後進者の余には感激に溢れされて居る。然し現在の台灣は非常時局に對しての台灣は新なる目的を以て見直さなければならない。近時產業方面だけを見ても總督府に於て又民間に於て工業台灣が叫ばれ山地開發が企圖され…從來の產業本位から脫して一躍國防を示すが如きは其の證左と思はれる。殊に時局に際し台灣の地理的重要の使命が分明、我國南方發展の爲に認識せられ、其將來性の重大さは一層深く吾人の努力と熱意とを促さずにはおかないものがある。そこで我臺灣拓殖株式會社は創業以來日淺いが正に此の時勢の要求に從つて生れたものであつて時局により更に其の使命を重加せられたものと云へる次第である。されば當社は島內新資源の開發及南支南洋に於ける必要資源の獲得に渾身の努力をなし以て國家の發展…報いたいと思ふ。希くは官民各方面の指導と援助により、所期の目的を貢獻したいと思ふ。貴社に於ては今日までの多事多難を台灣の啓發に努力をはらはれ今日の盛大を來されたることは誠に祝賀に堪へない次第であるが更に此の時局の國策に當つて益々言論報國に邁進せられ明日の台灣に一層貢獻せられんことを祈つて止まない次第である。

一期蓬萊米

高雄州下　作況行脚（二）

鳳山郡下の巻

【二日高雄にて林特派員發】昨過ぎ鳳山米友會の案內にて鳳山郡下の主要米產地を視る、同郡下の前年一期蓬萊米は高雄州下でも稍照病で相當悩まされたのだが本年は病害で僅かに白穗を散見するのみで誠に申分のない良い

作柄 だ、巨東平野一帶ではところどころ雜穀の混入せるを見たがここでは殆どその形跡なく蓬萊米の成熟期上は漸くして始めて期せられる、之は…檢査されたるにも因らうが農民が自覺した結果だと見るべきである、この上稗をきれいに拔けば申分がないと云へよう、郡下でも比較的早い大寮、林園、小港三庄を特に詳細に見たが、大寮庄は新興製糖の所在地で、米產田の主要部分は丁度同社工場の北方一帶を占めてにらみ合つてゐる形だ同庄の…と稱する字一帶は郡下では最も良く五月五日頃に收入れするのが六、七甲步

天候 に恵りなければ十三日頃までには二十甲步に近いものが乾燥場に運ばれるのではないかと見られる、鳳公圓一帶も一部分は十日前後に刈られるが本格的收入れは十四日頃となろう、林園庄では港子埔と中芸の一帶が割合に早く大寮庄とは變りのない成熟を見せてゐる、實熟したところを見ると屏東郡九塊庄一帶よりは早く收入れが終了するであらう、田當りの株數は五十株乃至六十株あるべく密植してゐるので作柄が綺麗的に屏東地方より良いやうだから甲當り收穫は昭和九年の一万斤には及ばずとも八千斤乃至九千斤は大丈夫獲れるだらう、意外に

成育 が遲かつたのは小港庄である、同庄は丁度台灣製糖後壁林工場の採取區域に入つて甘蔗と稻作の輪作形態をとつて居るのが多いやうだ依に本年は甘蔗の裏作として、甘蔗收穫後に植付けた所が多かつたためか、植付は一般に遲く十五日頃以前に收入れすることの出來るのは殆ど見當らなかつた、同庄の前年一期作は割に早く本年もこの地方より初收穫を出すのではないかといふ豫想もあつたが見て餘り遲いのには少し意外の感に打たれた、右は早い部分に關する觀察であるが、やうやく開花済んで實る部分も相當甲數があり、この爲め二日頃來吹きなびいた南風でこれらの部分は今後の

登熟 を非常に憂慮されてゐる、既に登熟し切つた部分は殆ど風害を受ける心配がないが、背景は大體に於て晴が付きものであるから南風が止みその代りに晴つて來るわけである、產地では何とかして二十日頃の高雄正米市場の受渡しに間に合せて過失の利を獲得せんと努めてゐる模樣である、更に正市の二十日頃の受渡に間に合ふ出廻數量に關し記者は最に七万袋と見積を立てたが二日鳳山郡下の主產地を廻り見て一層自信を强めたことを附記して置かねばならない、併しこれは十七日頃までの天候が全然障害なきを前提とする事は勿論である

高雄の液化炭酸瓦斯

全島清涼飲料業者に供給

今次事變を契機として重化學工業の勃興は必然的に液化炭酸瓦斯の需要を增大せしめ、輸入統制は液化炭酸容器の新輸入の杜絕を來し加ふるに清涼飲料水用液化炭酸の需要自然增加と相俟つて、內地に於ける液化炭酸の供給難は更に窮迫を告ぐるに至つた、かくの如き情勢下に在つてその市價が、原料材料の全面的値上りと共に昂騰を來すのは免れない次第である。事實原料の騰貴に就て既往五ケ年の動向を見るに年約三割內外の値上りを示し、昭和十二年末から十三年四月に至る半ケ年間に於ては月平均六割の暴騰的値上りを示し、昨今にても品薄の氣配を顯めず、全く天井知らずの狀態である。然も化學工業方面への大量供給の結果は如何にその高値を以てしても一般清涼飲料水業者には容易に入手出來ない有樣で、この液化炭酸の供給はいよいよ深刻化し需要期を控へ內地清涼飲料水業界は恐慌時代を現出せんとしてゐる、因つて本島業界を一瞥するに本島唯一の液化炭酸工場日本炭酸會社は昨年度に於ける第一期增產工事の完成により日產三、〇〇〇瓩能力の設備を一躍外に一、五〇〇瓩の產出にて大口生產經營の合理化に依り生產原價を切下げ、諸原料の騰貴に依る値上りに對處しその全能力の五分一程度を以て全島清涼飲料水用液化炭酸の完全なる消費を滿し得る由で內地清涼飲料水業者の不安に引替へ本島業者は些かも不安なく而も割安に使用し得られる譯である、今夏の最盛期に於ては內地への移入は杜絕するのみならず內地より移出を必要とする狀態に至るものと見られてゐる

六月號　オール讀物

全部傑作讀切　定價六拾錢

競馬 騎手馬主秘中の秘座談會
相撲 夏場所縱橫座談會
野球 六大學贔屓舌戰座談會

薫風を截つて駿馬は疾走し、神宮の碧空を歡聲湧く！そして兩國橋畔にやがて相撲が鳴くスポーツの五月—ファン諸氏に贈る座談會速販だ！絕對に見逃す勿れと敢へて誇る顏觸れと內容

加藤雄策氏・大久保末吉氏・茂木幹夫氏　岡田光一郎氏・増田高俊氏・片岡鐵兵氏　石黑敬七氏・相馬基氏・藤田嗣治氏・舟橋聖一氏・小梅・弓館小鰐氏・鈴木彥次郎氏　太田四州氏・大佛次郎氏・和木清三郎氏　天知俊一氏・サトー・ハチロー氏・横田成男氏

◆釣りの讀本五月の巻（しかけ指南　つり場案內）
見學旅行プラン
性病患者座談會
有名お伽噺新釋集（繪と文）新鋭漫畫グループ
偽理寫神話繪物語（繪と文）新漫畫派集團

特輯色頁

社會小說　榎の蔭の女　芹澤光治良
探偵小說　綠の奇蹟　大下宇陀兒

實話讀物　祇園加藤樓のお雪　松井龍
探偵小說　圖書館通信　青江耿介
小說　九ボの戀　杉山幸一
演藝讀物　清水屋實兵衞　中村蔦九

時代小說　黴雨侍（つゆざむらひ）　土師清二
（明暗二武士の性格心境を描いて老練土師氏の持ち味を後々と躍らせた好短篇）

錢形平次　八五郎の戀　野村胡堂

維新讀本　上野の戰爭　菊池寛

全國主要列車時刻表

戀愛小說　晚春三日の夢（ばんしゅんかのゆめ）　片岡鐵兵

花柳小說　金春湯附近　水口新太郎
野球小說　ボーク挿話　鷲田成男
戀愛小說　赤ちゃん　佐藤碧子
映畫小說　舞踏會の手帖　輕部清子
趣味讀物　世界の小國めぐり　依田昌二

名士隨筆　僕と動物の關係

毎號好評の名士隨筆は、類人猿を飼つた話、海龜に泣かれた話、狐に化された話、猫にゾローズを穿かせた話等ユーモア滿點の珍談ばかりを卅數篇蒐めました

山窩秘話　山和郎（やまわらう）　三角寬

支那飛行將校を主人公とせる事變小說　潰滅（くわいめつ）　北村小松

文藝春秋社發行（送料四錢）
東京市麴町區內幸町・振替東京一七六〇三

舞姫（110）

川口松太郎作
志村立美畫

崖下の家（五）

その夜の十一時をすぎてから、澄子とお濱とは自動車を呼んで青山へ帰つて行つた。
「お宿が出來るやうでしたら、お泊りになつては如何です」
と、佐山の母はさう云つてすすめたが
「もう大丈夫です、さほど痛くもありませんから、帰ります」
親切を謝して二人は自動車へ乗り込んだ。體の痛みは少し痛かつたが、痛みなぞを感じないほどに澄子は元氣で機嫌が好かつた。
「好い方だわね」
お濱も、佐山親子の歓待がすつかり氣に入つて、
「お母さんも好いお方だし、佐山さんと云ふ人も、聞かな、話の判る親切な人ぢやないか」
「本當に好い人ね」
「お父さんがいらつしやらないらしいね」
「さうね」
「……」
「……」
ふつと言葉がとぎれた。父のゐない境遇が、よく似通つてゐて、淋しかつた。が、佐山のお蔭で、澄子もお濱も、今夜の危險を救はれたやうなものだつた。佐山の家に救はれなかつたら、今時分は母と娘が物も云はずに睨み合つてゐたであらう。さつきまでの行き違ひも、佐山の為めに、一度溶をつげたやうな感じであつた。
「佐山さんは、彌生會で、お前がお金をつかひ過ぎると云ふ点を非難していらつしやるやうぢやないか」
「さうなのよ」
「お若いのに、よくそんなところへ氣がつくね」
「批評家と云ふものは、さう云ふところを見やうとするんです。非難されても仕方がないくらゐに、彌生會はお金をつかつてゐたんですもの」
「でも……」
「止しませうママ、その話をし初めると、さつきの喧嘩を又、ぶり返す事になるから……」
さう云つて澄子は母を押へつけてしまつた。痛いところへさはられたやうな氣がして母も口をとざした。母にも澄子にも、觸れたくない事であつたし、觸れて來れば母子が不快な爭ひをくりかへさねばならないのだつた。
「もしも、これから、お前があんまりわがままを云ひ出したら、佐山さんへおたのみして、意見して頂くよ」
終ひには母もそんな事を云ひ出した。
「どうして佐山さんにそんなことを……」
「私の云ふ事は聞いてくれないにきまつてゐるんだから、佐山さんへお願ひして云つて貰ふ」
「佐山さんだつて、そんな事を聞くもんですか」
「あの方は、何でもよく判つてゐらつしやるのだから、聞いて下さるにきまつてゐるよ」
人の好いお濱は、少しでも親切にされると直ぐに相手を信用してしまふ癖がある。荒い浪風にあつてゐながら、心の芯までも荒びてはゐない證據で、さう云ふ母の人の好さに、澄子は何時も苦笑してゐるのだつた。
二人が青山の家へ帰りついてゐる時分には、崖下の家でも、佐山母子が、夜の更けるまで澄子たちの身の上ばなしで持切つてゐた。

赤化か防共か 回教徒蹶起の波紋（下）
―ソ聯の戰略基地移動―

横尾武雄

支那共産地帶を旅行した精悍なる記者エドガア・スノウはから云つてゐる。
『日本の北支進出、或は內蒙古廻廊は日本にとつて、中國共産黨とソ聯との有形的連繫を遮斷する為めの經濟的且つ……必要と見ることが出來る。蓋し中國共産軍下にある地域は戰略的に重要である。それは陝西の北西部地方、甘粛、寧夏に亘る約六千方哩を占め日本と戰爭の場合に於ける有機的價値の如何に重大なるかは自ら應然だ。トルキスタン（新疆）外蒙を經てソ聯中央アジアに通ずる陸路を支配する支那共産區は……內蒙古を××せざる限り到底封鎖し得ざる唯一の支那辺境である。之等共産黨支配下にある三地域は……若し共産黨の支配に歸せば中央アジアにより蒙古を通じ東北支那に迸する彪大なる共産軍基地が現出するわけだ。』
又O・B・ネダーチンは一九三五年に新疆を論じて次の如く云つてゐるのである。
『ソ聯と接壌する北部新疆は山脈の連亙する險難な地域であるそれに隣つてソ聯政權に激しい憎惡を抱いてゐるシベリヤ住民がゐるので、日本との開戰の場合、それに對する日本の刺戟さへあれば、彼等は白色パルチザンとなつて、最も效果ある役割を演ずることと思はれる。此地域はソ聯側にとつて飛行機もタンクも騎兵も何等役に立たない何故ならば土地そのものが許さないからである。……（戰略上新疆の地の意義は）支那の四川及揚子江と外蒙を連結することである。それは飛行機及自動車の連絡によつて可能である。指令の傳達や武器輸送がそれに依つて行ふことが出來る。若し日本の外蒙進出が失敗するならばそれは日本に對して可なりの脅威となるであらう。』

ソ聯の戰略基地の大移動

西北辺境地方の戰略的意義のかかる重要性は、變化しつつある此地方の情勢に應じて、ソ聯の極東政策の戰略に一大變革を來さざるを得ないであらう。最近傳へられる報道に依ると、ソ聯では極東軍備に一大變革を行はんとする模様であると。即ちそれは從來のブリユツヘル元帥の率ゆる極東軍の軍備は現狀維持の儘として今後の軍備擴張の重點をザバイカル軍に置き、極東作戰の據點をハバロフスクからチタに一歩後退の姿勢をとる方針に向ひつつあると云ふのである。
ソ聯極東軍は満洲國國境線に備へられたるもので、沿海州からハバロフスク、ブラゴウエチエンスクの線に配置され、步兵合して二十一箇師團、航空隊、機械化隊各七旅團と云ふ彪大なる陣容でおまけに近代科學の粹を蒐めたトーチカ陣地を構へてゐる。然るにザバイカル軍はチタを中心とする滿洲里、外蒙古方面に在り、その勢力も僅に三箇師團位であつたものを、航空隊を四箇旅團に、機械化隊を五箇旅團に增加し更に續々擴張に專念することになつたと云ふ。
ソ聯の軍備強化の中心が極東軍からザバイカル軍に移動したことは何を意味するであらうか。云ふまでもなく防共戰線の內蒙古への擴大に際する戰略基地の一大變革を物語るものである。更に最近傳へられる赤軍の外蒙古への兵力增備の充實振を考へて見ると、極東に於ける共産反共産の最も尖鋭化した發火点が何處であるかは今や明かだ。
急速に轉回する亞細亞の情勢がめまぐるしい勢を以て餘波を擧げてゐる。北支に中支に蒙疆に西北にそしてアジアの盟主であり、新世紀創造の立役者たる我日本は果して之を如何に處理せんとするか？アジアの運命を背負うて立つ日本國民の熾烈なる性格は『戰爭はこれからだ』と云ふ新たなる決心に起たねばならぬと痛感するのである。

ラヂオ

朝
【七・〇〇】朝の挨拶、ラヂオ體操、朝の音樂（レコード）ヴアイオリン獨奏、夜想曲（ショパン作曲）ヴアルター・パリリー、三重奏 一、歌劇「タイス」瞑想曲（マスネー作曲）二、夕暮の歌（シューマン作曲）ウイーン三重奏團
【七・三〇】植民地の朝…臺北帝國大學助教授宮田寺郎
【八・〇〇】ニュース（臺北）
【九・四五】家庭講座（臺北）婦人と榮養常識第一講＝養錢價に就て…中央研究所技師醫學博士冨士貞吉
【一〇・一五】家庭料理獻立（臺北）第二高等女學校白石梯子女史）一、うどん・ナポリテータ 二、牛蒡豆腐の合奴
【一一・〇〇】肉豚飼料相場、日用品小賣値段（各局）商業特別介項（各局）

晝
【一一・五九】正午の時報（東京）（大阪）商况（各局）重要事項（各局）午後の放送番組發表（各局）
【〇・一〇】映畫音樂時間（レコード）歌劇曲 一、親羽の朗九（野村俊夫作詞、阿部武雄作曲）二、安兵衛ぶし（秩父重剛作詞、福島多歌二作曲）上原敏 三、希望の飯（藤田まさと作詞、阿部武雄作曲）東海林太郎 四、花つみし丘（高橋眞太郎作詞、阿部武雄作曲）結城道子 五、勇士の祈ひ（藤田まさと作詞、阿部武雄作曲）上原敏 六、貴方は兵隊さん（大岡五郎作詞、服部良一作曲）きみ榮 七、愛國娘ごよみ（藤田まさと作詞、長津義司作曲）東海林太郎、齋藤子 八、北支は明ける（野村俊夫作詞、太田昭三郎作曲）上原敏、勢千代
【〇・四〇】ニュース（臺北）至五・三〇定時放送
【五・五五】コドモのニュース（臺北）臺北實成小學校（五年）吉岡賢治

夜
【六・〇〇】子供の時間（大阪）リズム劇「雷樂」大阪喜劇協會、ＢＫコドモ唱歌隊、大阪ラヂオ・オーケストラ
【六・二〇】コドモのニュース（東京）
【六・二五】講演（仙臺）山東省の鑛物資源…田中館秀三
【六・五五】カレント・トピックス（東京）
【七・〇〇】子供の時間（河北のみ）うたとおはなし…河北大正幼稚園 一、桃太郎、僕は軍人 二、ふたつ 三、坊やのお馬 四、お遊事 五、獨唱「軍艦」（山田晃三）六、ラヂオモオキタ 七、兵隊遊び 八、お話コロリン爺さん（森川清子）
【七・〇〇】子供の時間（濟南のみ）ウタとオハナシ…一、南花園幼稚園 一、獨唱「ママゴト」（武田可子）二、ピアノ、オ花ガサイタ、鯉ノボリ 三、獨唱「モーモノ赤チャン」（林洋一）四、玩具のレンタイ、オ波邪、カゼ 五、お話、豚と鳩サン（川島あい子）
【七・〇〇】子供の時間（濟中のみ）うたとおはなし…濟中明治幼稚園 一、一二三 二、足柄山 三、おばちゃん見てよ 四、お話「伊太利の金太郎」（難波フミ）
【七・二〇】ニュース（臺北）
【七・三〇】國民歌謠（大阪）一、希望の船（佐伯孝夫之助作詞、服部良一作曲）二、防人（さきもり）の歌（宮田隆花作詞、弘田龍太郎作曲）獨唱…徳山璉、伴奏…大阪ラヂオ・オーケストラ
【七・四〇】講演（京都）北支に於ける農業の現在及將來…經濟學博士高正毅
【八・〇〇】獨唱と獨奏（東京）（第六回音樂コンクール入賞者）一、ピアノ獨奏 即興曲變へ長調作品三六（ショパン作曲）原田昭子 二、バス獨唱（イ）悲しき歌（デュパルク作曲）（ロ）歌劇「ファウスト」メフイストのセレナード（グノー作曲）福田幸、伴奏…三宅九十彦 三、ヴアイオリン獨奏…巖本メリー・エステル、伴奏…神田あやめ、ヴアイオリン協奏曲ト短調、終曲（ブルッフ作曲）
【八・三〇】俚謠（鹿兒島）唄…東郷安熊外四名、三味線…兒玉奥利、大島民謡 一、靑鈍長濱節 二、雨くるみ 三、赤木名岡音頭 四、鹿道長濱
【八・四〇】人形淨瑠璃（大阪）（大阪四橋文樂座より）平假名盛衰記（松右衛門逆艪の段）淨瑠璃…（つばめ太夫改め）竹本綱太夫、三味線（團六郎改め）竹澤團六
【九・二〇】時報（東京）
【九・二一】講演（臺北）グライダーに就て…一級滑空士志鶴忠夫
【一〇・〇〇】福建語ニュース、以下定時放送

講演（臺北 九・二一）
グライダー
一級滑空士 志鶴忠夫

日本グライダー界の第一人者である大阪毎日新聞社航空部員一級滑空士志鶴忠夫氏は先月二十六日午後五時半臺北飛行場着の內臺定期飛行機で來臺、同氏は目下臺北飛行場で開催されてゐる臺灣國防義會航空部主催の全島グライダー指導員養成講習會にその指導教官のため同部に招聘されたものであるが、本日は臺北放送局より「グライダーに就て」の講演を放送する事となつた

婦人と榮養常識（臺北 九・四五）
中央研究所技師 醫學博士 冨士貞吉

今日より本月十八日まで毎週月水金の日に五回に亘り臺北中央研究所技師醫學博士冨士貞吉氏の「婦人と榮養常識」を放送する、本日は其の第一講である

養錢價に就て

價格の高い食品必ずしも榮養價が高いとは言へない、價格の低廉な食品でも榮養價の高いものが澤山に見出せる、從來食品撰擇の標準として主として唱導されてゐるのは熱價の大小、食素の配合、質の良否等である、之等のものは食品の撰擇に當つて勿論大切なことであるが而他に忘れてならぬのは家計上、廉くてしかも營價の高いものを營錢價が大きいと言つてゐるのである、現在の持久的、非常時局下に際しては家庭の生計に餘裕あらしめ合理的な榮養食品の撰取によつて體力の向上を企圖することは刻下の急務と信じてゐる、此の見地から營錢價の一般に就いてお話するつもりである

血液の病氣が一番恐しい

體に毒があると色々の病氣を起すが治療法がぴつたり合へば效きめが判る

梅毒と體毒

これと言ふ原因も思ひ當らぬのに毎日頭痛がする、ふしぶしが痛む、立くらみがする、仕事に倦き易い、夜安眠が出來ない、始終身體の何處か知ら惡い、斯ふした人々は世間に非常に多いのでありますが自分自身は勿論、お醫者様でさへ原因が解らぬ場合が多くあります。原因不明の病氣も色々ありますが、其中でも血液の疾ひである「瘀血」「汚血」「古血」に原因する場合が非常に多くあります。

治し方を誤るな

「瘀血」「汚血」「古血」といふのは、すつかり治つたと思ひ込んでゐる梅毒や、淋疾の餘毒が體内の奥深く錆ついてゐたり、酒、煙草、肉食等の臟の自家中毒や、婦人の方では月經の餘毒等が、血液の中に這入り込んで陰にかくれて人間を苦しめてゐるのであります。斯ふした體内毒のクセの悪いのは、表面に梅毒や體毒としての症狀を現さないから他の病氣に間違はれ易い事です。頭痛がする、安眠が出來ないから鎭靜劑、立くらみ動悸息切れがするから強心劑を、疲れ易く、體が弱いから榮養劑を等と、いくら斯うした藥を浴びる程飲んでも一向効目のないのは當然な事です。

ぴつたり合つた治し方

昔から斯ふした體内毒には、注射をしたり、瀉血といつた注射劑を脈に突射して根を取つたものですが、最近最も評判となつてゐる「沃素提法」は注射のやうに副作用や苦痛を感ぜず、瀉血のやうに再發せず、又單一なる古血のみでなく、體質の病的滲出物（黴菌が血管の中へ吐き出す殘害）の毒血や汚血迄も完全に滑掃排泄する力のある事です。尚其上に注射藥や、單一なる內服藥の手のとどかない皮下組織や血管壁の錆ついて居る所迄藥が強烈に滲透するのです。
最近本舗に達する多數の報告は、今迄原因不明で惱んで居た、二十年三十年の慢性的宿病が「沃素提法」「變質提法」應用の「重症用毒掃丸」を服み出してからさつぱりしたといふ感謝に溢れた手紙によつて明かであります。
前記のやうな症狀に惱まされる方々は體內毒にぴつたり合つた「沃素提法」「變質提法」應用の「重症用毒掃丸」を今すぐ御服用になつて「重症用毒掃丸」の他藥に見られない實際の效目を體驗される様おすすめ致します。

沃素療法變質提法應用
重症用 毒掃丸

梅毒と體毒に効果勝れたる

適應症 初期梅毒、慢性梅毒、潜伏梅毒、先天梅毒、ひぜん、小兒たい毒、先天性皮膚病、梅毒性腎臟病、梅毒性内臟疾患、梅毒性リウマチス、よこね、かんそう、慢性にきび、動脈硬化中風腦溢血

重症用毒掃丸	普通用毒掃丸	小兒用
二圓　三圓	五十錢　一圓	三十錢
五圓　十圓	二圓　三圓	五十錢
二十圓　三十圓	五圓　十圓	一圓

全國有名藥店にあり代用品無益切の節は直接本舗へ
東京市神田區花房町 株式會社 山崎帝國堂 振替東京一四六七番

黒潮を制壓して 練習艦隊が入港
高雄市は歡喜の坩堝

【高雄電話】未來の提督を胸に懷く海の若武者士官候補生等を乘せた我が海軍練習艦隊は八日午後二時半司令官須賀少將坐乘の旗艦を先頭に續いて八雲と磐手が海を壓して高雄港に入港した、この日天氣晴朗、壽山濟水知事の國旗揭揚台には大軍艦旗がヘンポンと翻へり市内各官公衙民家も國旗を掲げてなからなる歡迎の赤誠を披瀝して居る午後二時港内定の位置に投錨を終るや内海知事、宗藤高雄市尹を始め高原内務、高雄警務部長、桑田通信隊司令、高雄要塞司令官、宮内憲兵分隊長、播田憲兵分隊長、中村・諸氏歡迎の挨拶に高須司令官を訪問した、之に對し同司令官は高雄州廳へ午後四時上陸同州神社に參拝後知事官邸に答訪を為し旅館壽館にて少憩午後七時半料亭花月に於ける招宴に臨んだ、一方候補生等は午後四時上陸同總のバスに分乘して壽山ゴルフ倶樂部に到り要塞及び高雄市街を俯瞰しつつ説明を聽取更に日本アルミ高雄工場を見学六時四十五分より公會堂に於ける州市合同主催の歡迎茶話會に臨んだ

明朗！金山庄
マ病なき部落建設のため
百年の竹藪を伐採

【金山電話】明朗金山庄建設且つ又理想的通風地金山を建設するには先づ以てマラリアを徹底的に撲滅すべく基隆郡金山庄内の有志者は去る五日午前十一時より金山分室に於てマラリア防遏協議會を催し更に翌六日午前九時より庄公會堂にて防遏區域内の家長が全部參集しマ病防遏家長會議を開催し、三田村分室主任、藁田庄長、保科巡査部長の訓示あつて會議に移つたが〝マラリアを防遏するには先づ伐採が必要だ〟と自發的に竹藪伐採を申出たので當局も庄民の熱意に痛く感激した、同即時實行主義でやるべきだと家長が提議したので會議後直ちに現場にかけ付け伐採に着手したが中には五代前即ち約百年前に植付けた竹藪を惜しげもなく全部根元から切り棄てた、現場は青竹が山の如く高く積み上げられた、伐採者某者は記者に對し喜悦滿面左記の如く語つた

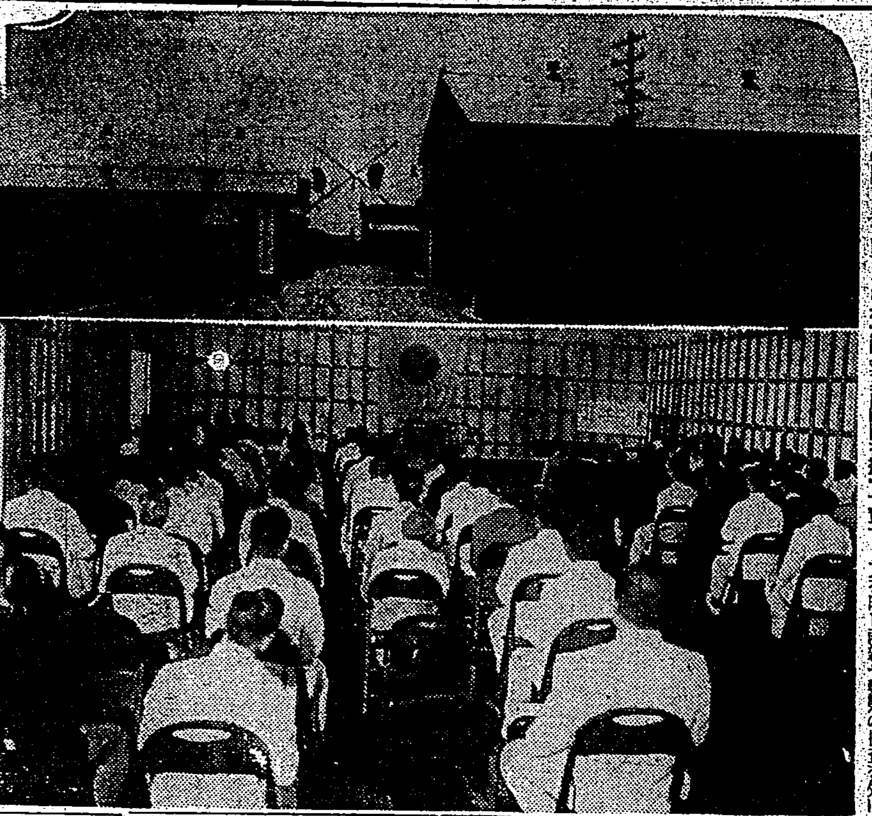
伐採した青竹は大部分竹細工に使用したい、それに風通しがよくて本當に心持が良い、全く暑氣も無いだよ

小公學校兒童が 慰安の學藝會
七日馬公で開催

【馬公八日發】高須少將の率ゆる練習艦隊は八日午前七時馬公軍官民多數の歡迎裡に錨を揚げ出港した、七日午後からは多數乘組員の上陸があつて馬公は時ならぬ非常的賑ひが見られたが一方馬公小学校に於て乘組員の為めにされた小公學校兒童の慰安學藝會は乘組員の歡呼裡に乘組員を喜ばした

甘蔗畑を愛の巣に
仇し男と逃避行
聘金も使ひ果し悄然舞ひ戻る
狂つたか、呆れた無軌道娘

【台南電話】燃え立つ若葉に青春の血汐抑へ難く甘蔗畑に愛の巣を營んだ無軌道男女の話――台南市高砂町二ノ五〇李氏の養女朴氏蔵（三）は近く結婚する豫某から屆けられた聘金二百餘円を持つて家を相愛の仲だつた同町五二林興（三）と去る二日桃色逃避行を決行、行方を晦し兩親や警察の捜査を外に新市、善化、關廟と人目を避けては轉々と甘蔗畑に愛の巣を營み約一週間夜空に冴ゆる星影の下で甘き初夏の夢を結び所持金の大部分を費ひ果してこの無軌道的生活にすつかり身心を使ひ果し七日夜に紛ぎれて悄然と台南市に舞戻り旅館に入らんとした所を養父に發見され警員の手に依り仲よく今度は甘蔗畑ならぬ留置場入りとなつたが逃避行に至る迄に相當に複雜な事情あるらしく目下江警部補の手で取調中である



宜蘭米穀統制組合倉庫（上）落成した倉庫正面（下）落成式

山脚地帶を樟樹化
差當り五萬本を植栽
花蓮港專賣支局で計畫

【花蓮港電話】專賣局花蓮港支局では國策遂行の大局的見地から管内に於る標高二千尺以下の山岳地帶及び山脚一帶に樟樹の一大造林をなす計畫を樹て花蓮港廳當局の諒解を得て可及的に之れが實施をなすことになつたが、本年度内には差當り奧地高砂族の蕃地に不適當な山脚及道路の沿線一帶に五万本の植栽を行ひ之れが經費は專賣局より支出し今後毎年之れを繼續し數年後には一年二十万内外の植栽を實施し山岳地帶の樟化を實現せんとする計畫である

籾貯藏倉庫 落成式
七日盛大に擧行

【宜蘭電話】宜蘭郡米穀統制組合では豫て總工費十七万円を投じて宜蘭街壯一に六棟及び頭圍、羅東の工事中の籾貯藏倉庫を建築中の處この程見事に竣工したので七日正午宜蘭街壯一の籾貯藏倉庫に於て盛大な落成式を擧行した、藤井專賣局長代理阿部書記官、州知事代理川中教官、頭圍方面守及關係者一百五十餘名出席し諸儀式の如く行はれて後萩崎局長代理、知事代理を始め多數列席者の玉串奉奠あり、次に川村郡守の式辭、佐原州議等の祝辭あつて式後同所で官民合同祝賀會を催した

龍潭分室演武場 落成式
五日盛大に擧行

新竹州大溪郡龍潭では各種の機關は殆ど整備したが警察補助機關たる保甲事務所の設備なく從來は只分室の一隅に於て該事務所として執務して居つたが簾進龍潭庄としては餘りに貧弱であり且つ狹隘であるため官民何れも不便を感じて居り又分室では演武場の施設がない為め警察官の武道鍛磨上甚だ遺憾とし旁々に擧國一致堅忍持久の国民精神總動員下に邁進するの秋に當り、當局者の熱意と地方民の熱烈なる後援に依り分室の側に於て新築を企圖し、昨年八月八千円で落札、直ちに工事に着手し十一月三十日工事竣工を告げたが、去る五日子供の日を期し落成式を擧行した、當日午前九時新竹州より黒澤警務部長、岡部敏道教師、吉浦柔道教師、北三郡柔道教師、會我大溪郡守、高本警察課長、小林司法主任、德永士事務官等が臨席し官民多數出席の下に本田分室主任の開會の辭に始まり式後紅白試合を行ひ午後二時終了した

汐止街では 祭典を統一
全部神社祭典に合流

台北州七星郡汐止街では從來諸種の營り、當局者の熱意と地方民の熱烈なる後援に依り…の祭典が多く、當局に於ては生活改善の為め、數年前より之が統合統一を圖つて來たが未だ徹底しなかつた、恰も本年は汐止神社鎮座第一回の大祭典を擧ぐるので神社中心、皇民化、生活改善運動の目的達成の為め先に街協議會員方面委員及有志相謀つて客四月十五日の保儀大夫、媽祖、清水祖師及び舊五月十四日の城隍爺の諸祭典を來る六月十日の汐止神社祭典に合流統一して擧行することに決定したが不日祭典實行委員會を開く由

模範部落を表彰（昨紙三日新竹州大甲郡にて）

部落集會所を 屈尺に新設
七日盛大に落成式

台北州文山郡警察課では現時局に鑑み警察機關の活動を能率的に運用して行くには一層警察の民衆化を圖るべく從來種々實行計畫を立て毎月の保甲役員會又は家長會を開催し實行中で漸次效を擧げつゝある所、今度新店庄直潭字屈尺派出所管内の部落は常力會社あり日東拓殖會社（二井）の製茶工場を有しながら從來同地の社廟の一角を借りて種々の集會に充てて來たが國民精神作興運動の熾しい今日の地方民は之れに甘んぜず且つ狹隘でもあり吾等の集會所としては苟しくも神棚を中心とした嚴粛明朗なる集會所でなければならぬと申合せ今度中村受持警察官の斡旋努力に依り屈尺派出所の隣地に千二百餘円を投じて二十餘坪の集會所を新築落成したので去る七日盛大なる落成式を擧行し山下郡守を始め野林警務主任、瀬戸口部長其他地方有志百餘名が參列した、尚本集會所の建築資金は僅か管内四百餘戸より一戸當十錢を醵出しただけで他は全部有志が進んで寄附したもので割合に樂に出來上つたので地元民は非常に喜んでゐる

獸肉販賣總會

員林獸肉販賣營業組合の十三年度組合通常總會は去る七日午後二時二十五分より勝行政主任、松野部長警官及び組合員二十四名列席の下に員林保甲事務所で開催、張組合長の挨拶後協議事項（１）十二年度收支決算（２）十三年度收支豫算に移つたが質疑應答も殆んどなく原案通り決定、次いで役員選擧に入り滿場一致の賛成で勝行政主任の指名による事となり同主任より左の通り指名された

組合長羅甲氏、副組合長魏行鉄氏、評議員石平河氏、謝啟樹氏、張永氏、卓維琛氏、張烏毛氏

それより勝主任の業務上に關する有益な訓示あつて午後三時過ぎ閉會したが引續き員林居齋場に於て獸魂碑例祭を執行した

無名山が廿餘座
標高一萬尺以上もあるので
近く花蓮港廳で命名

【花蓮港電話】花蓮港廳は全島第一の山國といはれるだけに管内の中央山脈には標高一萬尺以上の連峰二十餘座を算へるが、大部分は無名山なので今度總督府内務局より右の無名山に何とか適當な命名をするやうにとの通牒が廳當局にあつたので理蕃係では古事來歴を十分調査した上適當な名稱をつけることになつた

灌漑水が溢れ 道路を汚損
二林街民鋪裝を要望

【北斗電話】台中州北斗郡二林街では近來四通八達せる道路が舗装されないで居るがこの原因は道路附近に保正陳春の灌漑水吸上ポンプがあり道路が幾分低い關係上水が四六時中溢れ出す為めて當局と保甲民の努力に依り十分整備舗装され、交通上一般に稱讃されてゐるが街より移民村秋津村に通ずる道路は町外れの處から十餘間は雨期に拘らず全く泥田化し牛馬車の通行さへ困難で今以て補修せず此の儘放置する事は遺憾なりと當局の善處を要望してゐる

チフス患者は 著しく減少
然し油斷は大敵

【台南電話】愈々夏季腸チフスの發生シーズンに入つたが台南市にかける本年一月から四月迄のチフス發生患者は僅か四名昨年同期の二十名に比し五分一に減少して居り全州下では十一名昨年の六十六名に比し之も亦六分一に減じ何れも例年の發生數に比して大きな減少振りで州衛生課を喜ばせてゐるが五六月の發生期を控へこの際一層夏季衛生に注意し銃後国民としての健康保持に注意せねばならぬ

蛤拾ひ
遺家族の子供達を 高雄市で慰安

【高雄電話】出征軍人遺家族の坊ちやん孃ちやんを心から慰めようと八日の日曜日をトし高雄市役所愛婦、軍人援助會が合同主催となり市内中洲海岸で蛤拾ひの催しを為した一同は先づ市役所の小父さん達に連れられて新濱棧橋から舢舨十數隻に分乘し港内一巡の後椰子繁る中洲海岸に上陸初夏の燦たる陽光の下薫る汐風を浴びて黄昏近く迄蛤拾ひに打興じ樂しい清遊の一日を送り歸りには盛澤山のお土産袋を頂戴に及んで大變なはしやぎ方であつた

員林小母姉會

員林小學校では家庭と連絡し兒童教養の徹底を期すべく去る七日午前九時四十五分より母姉會を開催したが出席母姉頗る多く一同は自由に我が子弟の授業を詳かに參觀、同十時四十五分より田中校長の講演あり同十一時半より各擔任教員と懇談し頗る談笑裡に意義ある半日を過した

東港公保護者會

高雄州東港郡東港公学校保護者會では五日午後八時半より東港街役場樓上會議室に於て評議員會を開催したが其の附議事項は左記の通りである

一、昭和十二年收支決算の件
二、昭和十三年度歳入歳出豫算の件
三、其他

香典返し

東港街日取次所蘇天元氏は亡父の忌明に當り香典返しにかへて金一封を東港街方面委員事業助成會へ寄贈した

颯爽たるコツク服 台中市新富消費市場では店從業員一同がコツク服を着用する事となつたが六日之が着用式を行つた（寫眞は從業員のコツク服姿）

蕃地授產講習會
高砂族指導を協議

【台東電話】台東廳警務課では蕃地授產事業の進展に資す為蕃地高砂族指導の第一線に在る各駐在所授產擔任者に對し授產講習を實施することになり、其の第一回として五日關山郡警察課に於て同郡下蕃地授產講習會を開催したが當日は郡下蕃地全駐在所授產擔任及各農業指導所主任官等出席、本廳よりは福野警務課長以下理蕃關係官臨席して各重要課題に付き熱心に研究打合をなし非常なる成果を得て終了した、尚警務局では引續き台東郡下も大武蕃地を中心に順次實施して主旨徹底につとむることになつた

本講習會の主要事項左の如し

一、打合事項　受持部内高砂族進化の狀態より觀て將來の授產指導方策に關する件
一、協議事項　農作物增收改作會開催に關する件

臺東廳郡守會議
十三四兩日開く

【台東電話】台東廳では十三四の兩日午前九時より武德殿に於て郡守會議を開催、諮問、指示、協議注意の各事項に付協議を為すが諮問事項は左の如くである

一、時局の推移に照應し國家總動員體制下に於て地方行政各般の事項に付き將來刷新改善進に企劃經營せんとする具體的方策如何

石油消費者 座談會
けふ竹南で開催

【竹南電話】竹南郡では去る五日午前十時より同郡會議室に於て郡下各庄街工場を集め石油消費規正事務打合會を開催したが更に之が

街庄長會議

【朴子電話】東石郡街庄長會議は六日午前十時より郡會議室に於て開催、尾山郡守始め丸山、早川兩課長、林街庄主任其他街庄長各主任出席の下に長期戰に備へる国民の覺悟に付き尾山郡守より一場の訓示あつて後十三年度に於ける盛澤山の諸經緊各重要事項に關し一同協議を重ね緊張裡に閉會した

懸賞募集の 臺東街章
締切は卅一日

【台東電話】台東街では先に郷土台東を象徴する台東街章の懸賞募集を發表し引續き募集中の處現在にて應募者一百六十名に及んでゐるが、本月卅一日を以て締切り直に専門家に依囑して審選を行ひ更に此の内より嚴選して街協議會員其の他各方面代表者の意見を綜合の上入賞を決定の筈である、因に賞金は一等二十円、二等十円、三等五円である

臺北で辯護士開業

【臺中電話】臺中在院蓮田檢察官の令弟蓮田自三郎氏は今回臺北市永樂町、永樂ホテル二階に辯護士事務所を設け近日中開業するが同氏は六高を經て昭和八年東大法科を卒業、一時東京市役所にて勤務

電線を盜む

高雄州鳳山郡九曲堂下淡水溪人道橋架設工事中の新見組仕事場から動力用電線三百廿尺を六日夜中切斷窃取されたのを七日朝發見、直ちに屆け出たので目下嚴重捜査中であるが被害額百六十円である、尚同所では三回盜難に遭つてゐる

司法事務打合會

【臺南電話】臺南州刑事課では十一日州下一署十郡の司法主任、分室主任を招集犯罪捜査事務取扱規程變更に伴ふ司法事務の改善に付き協議打合を行ふ

小賣人組合總會

【斗六電話】台南州斗六郡酒類煙草賣捌小賣人組合では十日午前十時半より斗六記念公館にて定期總會並に陳列競技會賞狀授與式を擧行する

專賣品小賣人組合總會

【臺南電話】臺南專賣品小賣人組合では十二日午前十時宮古座に於て第十七回定期總會を開催昭和十二年度の事業報告、賣上競技優勝者の賞品授與、優良小賣人の表彰等を行ふ筈

臺南州畜產會
六月十九日に總會

【台南電話】台南州畜產會は過日創立總會の決議に依り其の設立を見たが來る六月十九日午前十時州會議室に於て第一回總會を開催昭和十三年度豫算の審議をなし引續き特別議員の指名並に普通議員六十八名の選擧を行ふ筈

鹽糖工場失火
殘火の不始末から

【新營電話】五日午後十時半頃台南州新營郡新營街鹽水港製糖會社新營製糖所第二工場より突然發火一時は非常なる大騒ぎであつたが會社職工、郡街兩課員、壯丁團員總出動必死に消火に努めたので十一時半漸く鎮火した、原因は製品用「カーボン」工場のカマの殘火不始末の為め室裡に火が移り足場を全燒したが機械類には故障なかつた、損害約二千五百円

壯丁團檢閲

高雄州東港郡警察課では八日午前七時より東港公学校校庭に於て官民多數參列の下に第十四回郡下保甲聯合壯丁團檢閲を行つた

林田廳長出張

【馬公八日發】林田廳長は近藤、伊藤兩屬同伴、三浦街長と共に八日朝馬公發朝雄に出張したが十一日歸任の豫定

壯丁を開業したが昨年來新前記場所に居を構へたもので本年三十一歳の若手辯護士である

◇蓋なかだち◇
求職一件 一回 金壹圓貳拾錢
其他 一回 金壹圓七拾錢
名 倍額

外交員 内地人貳拾九歳以上勢力者 募集 面談 臺北市榮町貳ノ四七

競馬 臨時雇員 内地人男女 募集 臺北州競馬會

女看守 募集 年齡二十歳前後 内地人 採用 臺北刑務所

レコード係 明朗なる少女を求む 本町壹ノ壹〇 喫茶店

女中貳名至急入用 本町參ノ參 電參〇五〇 勝田商店

女中入用 内地人 ○九二〇（高砂商會） 幸町二四四

貸家 龍口町四ノ一目四九 山本

貸家 八六四 場所東門町新大道路北側 町一ノ一七九 蓋谷六三郎

求小住宅或は貸室 住心持良所西門町 館内吉田

新装 貸室 六十坪 市内第一等地 場所 榮町四 ビル

航空寫眞測量時代
日限 費用 地上測量の1/3
朝日寫眞測量株式會社

（告廣生衛）夫婦讀本 ……月やく 薬しT

世界標準型 蛇の目ミシン
も一つ足らぬもの……
火災には保險……
生命にも保險……
そこでも一つ……
蛇の目は生活の保險です！
お小遣で買へる月賦方法と資本金参百万円
詳細無料説明書送呈
帝國ミシン株式會社
南國公司營業部 臺北市表町二丁目一〇

文獻無代進呈
結核に
直達治療新劑（內服用）
ダイレクト
主効 肺門淋巴腺 腺結核 カリエス 腹膜炎 肋膜炎 虚弱兒童 腺病質

おやつに ビスコ
酵母菓子
歯と骨を丈夫にする燐酸カルシュウムを含む
慈母の味